



Porsche Classic

Communication Management Plus

Part number:
99764259500
95564259500

取扱説明書 Version 1.0

Porsche, the Porsche crest, and other marks are registered trademarks of Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG. Printed in Germany. Reprinting, even of excerpts, or duplication of any type is only permissible with the written authorisation of Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG. © 2022 Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG
Porscheplatz 1
70435 Stuttgart
Germany

装備仕様および車載ブックレット

Porscheは、Porsche Classic Communication Management Plus の継続的な開発により、機器や技術について本書のイラストや説明の改訂権を有します。装備仕様のバリエーションは、必ずしも標準装備されていないか、あるいは国別仕様により異なります。Porsche Classic Communication Management Plus の取付けに関する情報は、Porsche Classic Partner または Porsche 正規販売店にお問い合わせください。各国の法規が異なるため、Porsche Classic Communication Management Plus の装備は説明と異なる場合があります。お客様の Porsche Classic Communication Management Plus に、本書に記載されていない機能が装備されている場合、Porsche Classic Partner または Porsche 正規販売店が正しい操作とお手入れ方法についてご説明いたします。

Porsche Classic Communication Management Plus に関するご質問、ご提案、アイデアなどがございましたら、下記宛てにお寄せください:

Dr. Ing. h.c. F. Porsche AG
Vertrieb Customer Relations
Porscheplatz 1
70435 Stuttgart
Germany

警告事項およびシンボル

⚠ メンテナンス

重傷や最悪の場合、生死に関わる負傷の恐れがあります

「WARNING」というカテゴリの警告事項に従わない場合、重傷を負ったり、最悪の場合、生死に関わる負傷の恐れがあります。

▶ 警告事項を必ず遵守してください。

注意

「INFORMATION」というカテゴリの警告事項に従わない場合、車両または Porsche Classic Communication Management Plus に重大な損害が発生する恐れがあります。

▶ 警告事項を必ず遵守してください。

Information

追加のインフォメーションは「Information」と表示されています。

- ✓ 機能を使用するために満たさなければならぬ前提条件。
- ▶ 遵守すべき取扱説明。
- 1. いくつかの連続した手順からなる遵守すべき取扱説明。
- ▷ 詳細に関する注意事項。

Information

Porsche Classic Communication Management Plus の初回運転開始時には、**Auto-configure PCCM Plus** 機能を実施し、すべての機能を確保できるようにする必要があります。

911 (Type 997) / Boxster (Type 987) / Cayman (Type 987):
機能はキー  ▶ Set  ▶ System ▶ Configure PCCM Plus ▶ Auto-configure PCCM Plus、またはキー  ▶ Car  ▶ Set  ▶ System ▶ Configure PCCM Plus ▶ Auto-configure PCCM Plus で検索できます。

Cayenne (Type 9PA):
機能はキー  ▶ Set  ▶ Configure PCCM Plus、またはキー  ▶ Car  ▶ Set  ▶ Configure PCCM Plus で検索できます。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CN

ZH
TW

説明書の構成

目次



概要をご覧になり、お探しのトピックを見つけてください。

▷ ページ 8 以降。

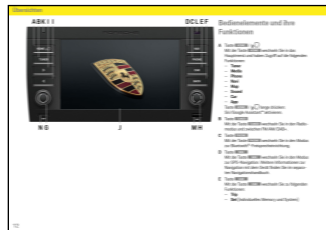
Safety notices



安全な操作に役立つことをご紹介します。

▷ ページ 10 以降。

外観



操作エレメントと機能をお知りになれます。

▷ ページ 11 以降。

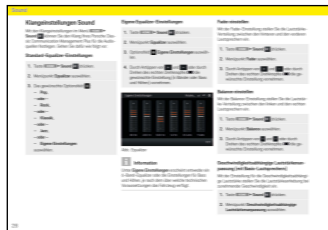
Operating



デバイスの基本的な操作方法をご理解いただけます。

▷ ページ 24 以降。

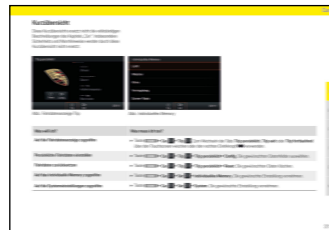
Sound



サウンド設定の変更方法をご理解いただけます。

▷ ページ 27 以降。

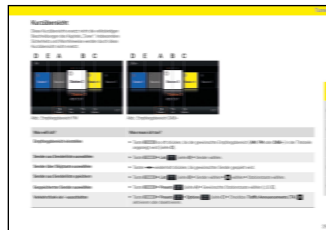
Car



トリップ機能またはIndividual Memoryの使用方法と全般的なシステム設定の実行方法をご理解いただけます。

▷ ページ 30 以降。

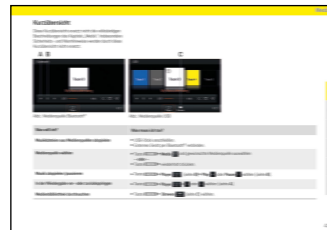
Tuner



ラジオ機能の操作方法をご理解いただけます。

▷ ページ 38 以降。

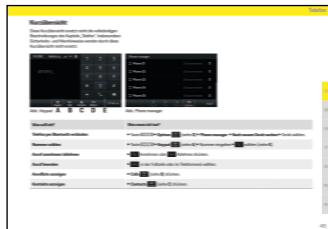
Media



Media 機能の操作方法をご理解いただけます。

▷ ページ 42 以降。

Phone



電話機能の操作方法をご理解いただけます。

▷ ページ 48 以降。

Technical data



具体的な数値をお調べになれます。

▷ ページ 55 以降。

索引、Index



お探しの情報にジャンプします。

▷ ページ 57 以降。

目次

Safety notices 10

外観 11

Controls and functions.....	12
Controls and functions.....	14
HOME-Screen.....	16
HOME-Screen.....	17
ラジオ機能の操作エレメント.....	18
ラジオ機能の操作エレメント.....	19
オーディオプレーヤーの操作エレメント.....	20
オーディオプレーヤーの操作エレメント.....	21
Bluetooth® 機能の操作エレメント.....	22
Bluetooth® 機能の操作エレメント.....	23

PCCM Plus の操作 24

基本機能.....	25
PCCM Plus の ON/OFF.....	25
イグニッションの ON/OFF.....	25
左側のロータリーノブによる ON/OFF.....	25
ボリュームの設定.....	25
ミュート.....	25
アンミュート.....	25
作動モードの選択.....	25
メニューの種類と操作方法.....	25
メニューの種類.....	25
HOME メニュー.....	25
HOME メニューにジャンプして戻る.....	26
オプションメニュー.....	26
メニュータイプの呼出しと操作.....	26
メインメニューの呼出し.....	26
オプションメニューの呼出し.....	26
タッチスクリーンによるメニューの操作.....	26
右側のロータリーノブによるメニューの操作.....	26
メニューの終了.....	26
次の上位メニューにジャンプする.....	26
メインメニューの最上位に戻る.....	26

List の操作.....	26
入カメニューの操作.....	28
チェックボックス.....	28
オプションボタン.....	28
サウンド設定 (Sound).....	28
標準イコライザー設定.....	28
独自のイコライザー設定.....	28
Loudness.....	29
Set Fader.....	29
Set Balance.....	29
Speed dependent volume (ベーシックスピーカー付き).....	29
AudioPilot (Bose® Soundsystem 付き).....	29
Surround (Bose® Soundsystem 付き).....	29
リスニングポジション (Bose® Soundsystem 付き).....	29

Sound 27

Car 30

概要.....	31
走行データ表示 (Trip-Information).....	32
走行データの表示.....	32
個人的走行データの表示.....	32
走行データ表示のリセット.....	32
Individual Memory and System (Set).....	33
Daytime running lights.....	33
Fade-out time.....	33
Orientation lights.....	33
Rain sensor.....	33
Rear wiper.....	34
Climate control memory.....	34
エアコン設定の保存.....	34
Door opener リモコンを押した後に、 どのドアを解錠するか選択します。.....	34
Auto Lock.....	34
Screen button.....	34
Setting time.....	35

Setting date.....	35
Setting Time format.....	35
Time synchronising.....	35
Standby time の設定.....	35
Automatic Day/night modeの有効化.....	35
Day/night mode のカスタム設定.....	35
メニュー言語の設定.....	36
車速の単位の設定.....	36
温度の単位の設定.....	36
燃費の単位の設定.....	36
オーディオソースのボリュームの個別設定.....	36
PCCM Plus Configuration.....	37
Fversion info.....	37
Factory reset.....	37

Tuner..... 38

概要.....	39
受信エリアの設定.....	40
放送局 の設定/選択.....	40
保存されている放送局の表示と選択 (Presets).....	40
スキップボタンによる放送局の設定.....	40
放送局の手動設定.....	40
放送局リストからの放送局の選択.....	40
放送局の保存.....	40
設定した放送局の保存.....	40
放送局リストからの放送局の保存.....	41
交通案内の設定.....	41
交通案内の ON/OFF.....	41
交通案内ボリュームの設定.....	41
設定の変更.....	41

Media 42

概要.....	43
Media ソースの選択.....	44
Mediaplayerの操作エレメント.....	44
音楽の再生.....	44
早送り/早戻し.....	44

高速早送り/早戻し	44	2 つの通話を切り換える (トグリング)	53
ランダム再生の ON/OFF	44	着信リストの表示	53
楽曲の繰返し	44	連絡先の使用	53
Media の閲覧	45	連絡先の伝送	53
ドライブおよび外部接続デバイスに関する 注意事項	45	連絡先の検索	53
USB メモリースティックの接続と再生	45	連絡先の着信	53
MicroSDHC カードの挿入 (MAP)	45	連絡先リストの消去	53
MicroSDHC カードの取出し	45	連絡先リストのソート	54
Apple CarPlay® の呼出し	45	設定の変更	54
PCCM Plus による Apple CarPlay® の操作 ..	46	モバイルテレフォンの自動接続の ON/OFF ...	54
Siri® 音声認識による Apple CarPlay® の操作 ..	46	Bluetooth® 名の変更	54
Android Auto™ の呼出し	46	Bluetooth®	
PCCM Plus による Android Auto™ の操作	47	経由での外部オーディオソースの再生	54
Google Assistant™ の音声認識による Android Auto™ の操作	47		
Phone.....	48	Technical data.....	55
概要	49	System.....	56
Bluetooth®		Tuner/Digitalradio	56
を介してのモバイルテレフォンの接続	50	Bluetooth®	56
新規モバイルテレフォンの接続	50	Navigation.....	56
Bluetooth® 機能の ON/OFF	50	File formats.....	56
おなじみのモバイルテレフォンの接続	51	寸法/重量	56
接続ステータスの表示	51		
Phone Managerの呼出し	51	索引、Index	57
Phone Managerからの Bluetooth®			
デバイスの消去	51		
電話番号の入力 (Keypad)	51		
前回の番号にかける	52		
着信リストから番号にダイヤルする	52		
連絡先から番号にダイヤルする	52		
着信の受入れ	52		
着信の拒否	52		
着信の終了	52		
通話中の機能	52		
プライベートモード	52		
外部マイクロフォンの有効化	52		

Safety notices

完璧な技術: お客様の安全に関する前提条件。
高品質の素材と優れた仕上がりにより、
Porsche Classic Communication Management
Plus を長年にわたってご愛用いただけます。
Porsche Classic Communication Management
Plus のお約束の実現には、お客様のご注意と
お手入れが必要です。それらによりお客
様は、危機的な状況でも高信頼の Porsche
Classic Communication Management Plus
をご利用いただけます。

Porsche Classic Communication Management
Plus は、ラジオ、Media 機能、外部オーディ
オソース、サウンド設定、ナビゲーション、
Bluetooth® Phone、Trip-Computer、Individual
Memory のためのセントラルコントロール
ユニットです。Porsche Classic Communica
tion Management Plus をご使用になる際、
ご自身や他人を危険にさらさないために、
以下の点を遵守してください:

⚠ メンテナンス 事故の危険あり

注意力が散漫になると、車両のコントロール
を失う恐れがあります。

- ▶ Porsche Classic Communication Manage
ment Plus は、車両を安全にコントロールす
ることができ、交通状況が許す場合にのみ
操作してください。確信が持てない場
合は、車を停車させてから、Porsche Clas
sic Communication Management Plus を操
作してください。

後方カメラ:

- ▶ カメラによって撮影した対象物は歪んでい
ます。後方カメラの画像には、車両後方の
エリアが完全には表示されていません。

- ▶ 引き続き、車両周囲全体に注意を払ってくだ
さい。
- ▶ 後方カメラ画像の周辺に人、動物、障害
物、車両などがいないか確認してください。

⚠ メンテナンス 事故の危険あり

ナビゲーションシステムは、あくまでドライバ
ーのサポート役であり、走行ルートを提案する
ものです。ナビゲーションシステムは、道路交
通法(StVO)およびその他の関連法規の規則と、
道路交通において正しく行動するすべての責任
から、お客様を解放するものではありません。
ドライバーとして、お客様はその時々交通状
況を把握しなければなりません。
お車の安全運転の責任は、お客様のみにあり
ます。

- ▶ 引き続き、交通状況に注意してください。

⚠ メンテナンス 負傷の危険あり

負傷の危険あり。爆発物の近く(ガソリンスタ
ンドなど)や発破作業の近くでは、電話の使用
が禁止されています。
ガソリンスタンド、燃料貯蔵所、化学工場、
発破作業の近くなど、特定の危険区域内では、
モバイルテレフォンの電源を切る必要があり
ます。モバイルテレフォンが施設設備に干渉
する恐れがあるためです。

- ▶ 関連する注意事項を遵守してください。
- ▶ 電話を使用する際は、法規や各地の規制を
遵守してください。

注意

Porsche Classic Communication Management
Plus には、メンテナンスとお手入れに特別な配

慮が必要な高品質の電子モジュールが使用され
ています。

以下の点に注意してください:

- 画面は傷付きやすくなっています。
- 本デバイスに液体などがかからないように
注意してください。液体が浸入すると、
本デバイスを破壊する恐れがあります。
- ▶ ご使用の Porsche Classic Communication
Management Plus は、時々、乾いた清潔で
柔らかい布(マイクロファイバークロス)ま
たはクリーニングブラシで丁寧に清掃して
ください。
- ▶ 清掃の際、表面に力を入れすぎないように
ご注意ください。
- ▶ メチルアルコール、シンナー、ガソリン、
アセトン、アルコール(エタノール、メタノ
ール、イソプロピルアルコール)などの溶剤
や研磨剤は絶対に使用しないでください。
- ▶ 指紋は、少し湿らせた布で拭き取るか中性
洗剤で取り除いてください。
- ▶ 洗剤などの液体は画面に直接吹き付けな
いください。その代わりに、布を湿らせ
て、画面を注意深く拭いてください。
- ▶ 障害が発生した場合、絶対に Porsche
Classic Communication Management Plus
をお客様ご自身で開けてはなりません! 故
障した本デバイスは、Porsche 正規販売店
で修理を受けてください。

この作業を行うには、訓練を受けたテクニ
シャンと必要な部品や工具を備えた Porsche
Classic Partner または Porsche 正規販売店
をお勧めします。

外観

以下のページでは、Porsche Classic Communication Management Plus の最も重要な操作エレメントと機能の外観と概要をご覧ください。

EN

AR

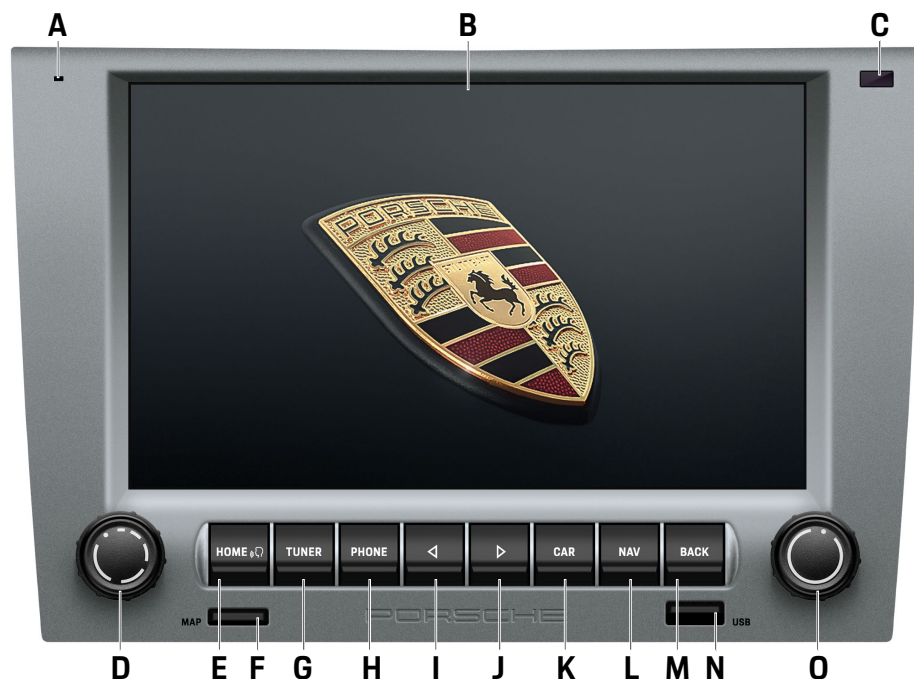
JA

KO

RU

ZH
CN

ZH
TW



Controls and functions

- A** マイクロフォン
取り付けられているマイクroフォンは、Bluetooth® ハンズフリーシステムによる電話に使用されます。
- B** タッチスクリーンディスプレイ
右側のロータリーノブ ● 付近にあるタッチスクリーンディスプレイはセンター操作エレメントです。
タッチスクリーンディスプレイを使用して、直接画面からメニュー項目をそれぞれ選択できます。
- C** Day/night切換え用センサー
Day/night切換え用センサーにより、その時々周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。
- D** 左ロータリーノブ ●
- 左ロータリーノブ ➡ を長押しすることによって、本デバイスを ON/OFF できます。
- 左ロータリーノブ (●) を回すことによって、有効なオーディオソースのボリュームを変更できます。
- 左ロータリーノブ ➡ を短押しすることによって、ミュートを有効/無効にできます。
- 左ロータリーノブ ➡ を短押しすることによって、入力中の交通案内 (TA) をキャンセルできます。
- E** キー **HOME** / 
キー **HOME** を使用して、メインメニューに切り換え、以下の機能にアクセスできます:
- **Tuner** - **Nav** - **Car**
- **Media** - **Map** - **App**
- **Phone** - **Sound**
キー **HOME** /  を長押しします:
Siri®/Google Assistant™ を有効にします。

F MAP

ナビゲーションソフトウェア用 MicroSDHC カードスロット。ナビゲーションソフトウェア用 MicroSDHC カードスロットは、ナビゲーションソフトウェアおよびマップ素材用 MicroSDHC カードを受け入れます。

G キー **TUNER**

TUNER キーを使用し、ラジオモードに切り換えて、FM/AM を切り換えることができます。

H キー **PHONE**

キー **PHONE** を使用して、Bluetooth® ハンズフリーシステムモードに切り換えることができます。

I 左へスキップ

スキップボタン  を押すことにより、前の放送局またはトラックを選択できます。

J 右へスキップ

スキップボタン  を押すことにより、次の放送局 またはトラックを選択できます。

K キー **CAR**

キー **CAR** を使用して、以下の機能に切り換えることができます：

- **Trip**
- **Set**(Individual Memory および/またはシステム)

L キー **NAV**

キー **NAV** を使用して、GPS ナビゲーションモードに切り換えることができます。本デバイスの詳細については、個別のナビゲーションマニュアルをご参照ください。

M キー **BACK**

キー **BACK** を使用して、メニューで常に前のステップにジャンプして戻ることができます。

N USB/Apple CarPlay®/Android Auto™ USB

ポートは、オーディオファイルを再生するための USB ストレージメディアを受け入れると同時に、Apple CarPlay®/Android Auto™ を操作するためのモバイルデバイスのポートとしても機能します。

O タッチスクリーン付近では、右ロータリーノブ がセンター操作エレメントです：

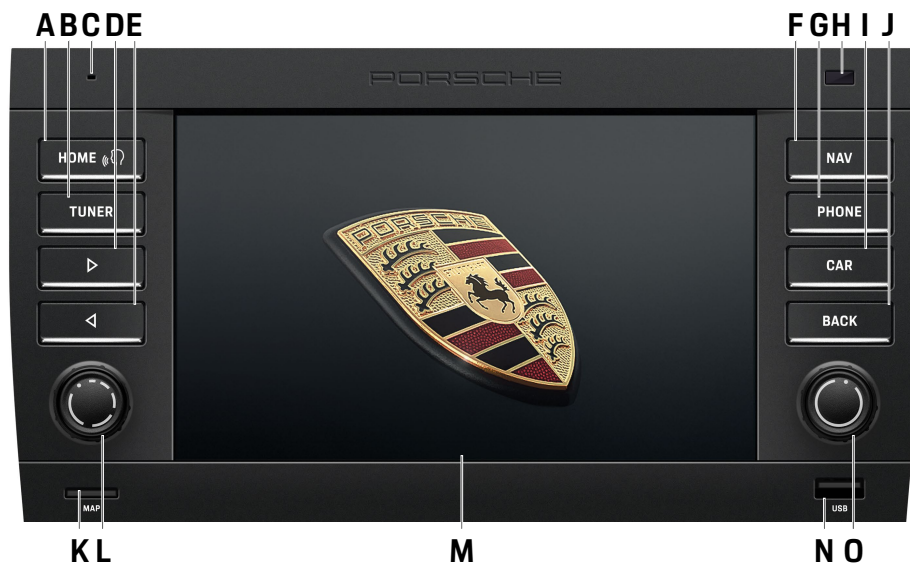
- ロータリーノブ  を回すことにより、希望のメニュー項目にマークを付けることができます。
-  を押すことにより、マークしたメニュー項目を選択できます。
-  を回すことにより、いくつかの設定 (例: フェーダー) で値を変更できます。
-  を回すことにより、マップビューでズーム段階を変更できます。

 Information

Porsche 911 (Type 997) / Boxster (Type 987) / Cayman (Type 987) と第 1 世代の Cayenne (Type 9PA) の Porsche Classic Communication Management Plus では、本書の図と若干異なる場合があります。

 Information

Individual Memory 機能は、車両モデル Porsche 911 (Type 997) / Boxster (Type 987) / Cayman (Type 987) でのみ使用可能です。



Controls and functions

- A** キー **HOME** /
 キー **HOME** を使用して、メインメニューに切り換え、以下の機能にアクセスできます：
 - **Tuner** - **Nav** - **Car**
 - **Media** - **Map** - **App**
 - **Phone** - **Sound**
 キー **HOME** / を長押しします：
 Siri®/Google Assistant™ を有効にします。
- B** キー **TUNER**
 キー **TUNER** を使用し、ラジオモードに切り換えて、FM/AM を切り換えることができます。
- C** マイクロフォン
 取り付けられているマイクroフォンは、Bluetooth® ハンズフリーシステムによる電話に使用されます。
- D** 右へスキップ
 スキップボタン を押すことにより、次の放送局 またはトラックを選択できます。
- E** 左へスキップ
 スキップボタン を押すことにより、前の放送局 またはトラックを選択できます。
- F** キー **NAV**
 キー **NAV** を使用して、GPS ナビゲーションモードに切り換えることができます。
 本デバイスの詳細については、個別のナビゲーションマニュアルをご参照ください。
- G** キー **PHONE**
 キー **PHONE** を使用して、Bluetooth® ハンズフリーシステム モードに切り換えることができます。
- H** Day/night切換え用センサー
 Day/night切換え用センサーにより、その時々
 の周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。

- I** キー **CAR**
 キー **CAR** を使用して、以下の機能に切り換えることができます:
- **Trip**
 - **Set**
- J** キー **BACK** : キー **BACK** を使用して、メニューで常に前のステップにジャンプして戻ることができます。
- K** MAP
 ナビゲーションソフトウェア用 MicroSDHC カードスロット。ナビゲーションソフトウェア用 MicroSDHC カードスロットは、ナビゲーションソフトウェアおよびマップ素材用 MicroSDHC カードを受け入れます。
- L** 左ロータリーノブ ●
- 左ロータリーノブ ➡ を長押しすることによって、本デバイスを ON/OFF できます。
 - 左ロータリーノブ (●) を回すことによって、有効なオーディオソースのボリュームを変更できます。
 - 左ロータリーノブ ➡ を短押しすることによって、ミュートを有効/無効にできます。
 - 左ロータリーノブ ➡ を短押しすることによって、入力中の交通案内 (TA) をキャンセルできます。
- M** タッチスクリーンディスプレイ
 右側のロータリーノブ ● 付近にあるタッチスクリーンディスプレイはセンター操作エレメントです。
 タッチスクリーンディスプレイを使用して、直接画面からメニュー項目をそれぞれ選択できます。
- N** USB/Apple CarPlay®/Android Auto™ USB
 ポートは、オーディオファイルを再生するための USB ストレージメディアを受け入れると同時に、Apple CarPlay®/Android Auto™ を操作するためのモバイルデバイスのポートとしても機能します。
- O** タッチスクリーン付近では、右ロータリーノブ ● がセンター操作エレメントです:
- ロータリーノブ (●) を回すことにより、希望のメニュー項目にマークを付けることができます。
 - ➡ を押すことにより、マークしたメニュー項目を選択できます。
 - (●) を回すことにより、いくつかの設定 (例: フェーダー) で値を変更できます。
 - (●) を回すことにより、マップビューでズーム段階を変更できます。



HOME-Screen

キー **HOME** を使用して、メインメニューに切り換え、以下の機能にアクセスできます:

A Tuner

ボタン **Tuner** を使用し、ラジオモードに切り換えて、受信エリア FM/AM を切り換えることができます。

B Media

ボタン **Media** を使用して、USB メモリースティック/外部のメディアを再生するモードに切り換えることができます。Bluetooth® オーディオソース。

C Phone

ボタン **Phone** を使用して、Bluetooth® ハンズフリーシステムモードに切り換えることができます。

D Nav

ボタン **Nav** を使用して、GPS ナビゲーションのモードに切り換えることができます。本デバイスの詳細については、個別のナビゲーションマニュアルをご参照ください。

E Map

ボタン **Map** を使用して、ナビゲーションのマップビューのためのモードに切り換えることができます。本デバイスの詳細については、個別のナビゲーションマニュアルをご参照ください。

F Sound

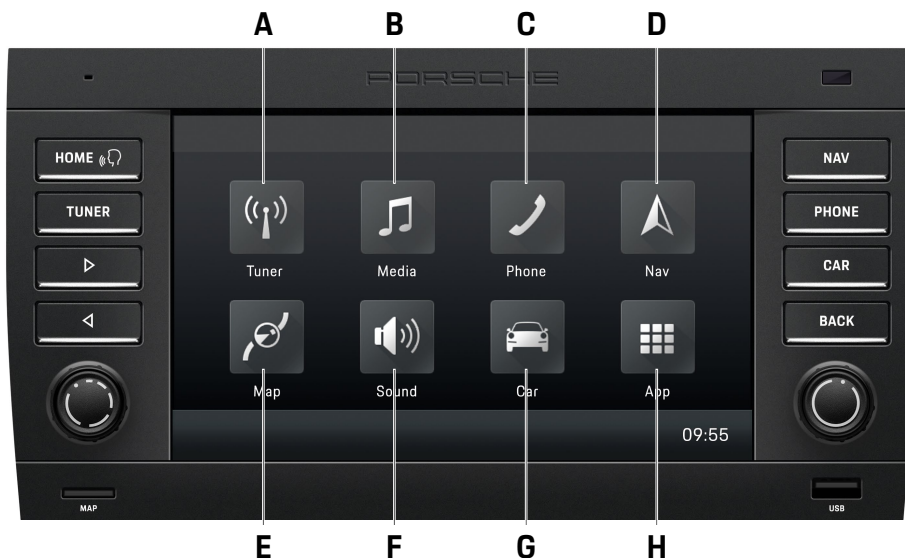
ボタン **Sound** を使用して、サウンド設定のためのモードに切り換えることができます。

G Car

ボタン **Car** を使用して、トリップ表示、Individual Memory および全般的なシステム設定のモードに切り換えることができます。

H App

ボタン **App** を使用して、Apple CarPlay®/Android Auto™ のためのモードに切り換えることができます。



HOME-Screen

キー **HOME** を使用して、メインメニューに切り換えて、以下の機能にアクセスできます:

A Tuner

ボタン **Tuner** を使用し、ラジオモードに切り換えて、受信エリア FM/AMを切り換えることができます。

B Media

ボタン **Media** を使用して、USB メモリースティック/外部のメディアを再生するモードに切り換えることができます。Bluetooth® オーディオソース。

C Phone

ボタン **Phone** を使用して、Bluetooth® ハンズフリースystem モードに切り換えることができます。

D Nav

ボタン **Nav** を使用して、GPS ナビゲーションのモードに切り換えることができます。本デバイスの詳細については、個別のナビゲーションマニュアルをご参照ください。

E Map

ボタン **Map** を使用して、ナビゲーションのマップビューのためのモードに切り換えることができます。本デバイスの詳細については、個別のナビゲーションマニュアルをご参照ください。

F Sound

ボタン **Sound** を使用して、サウンド設定のためのモードに切り換えることができます。

G Car

ボタン **Car** を使用して、トリップ表示および全般的システム設定のモードに切り換えることができます。

H App

ボタン **App** を使用して、Apple CarPlay®/Android Auto™ のためのモードに切り換えることができます。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CN

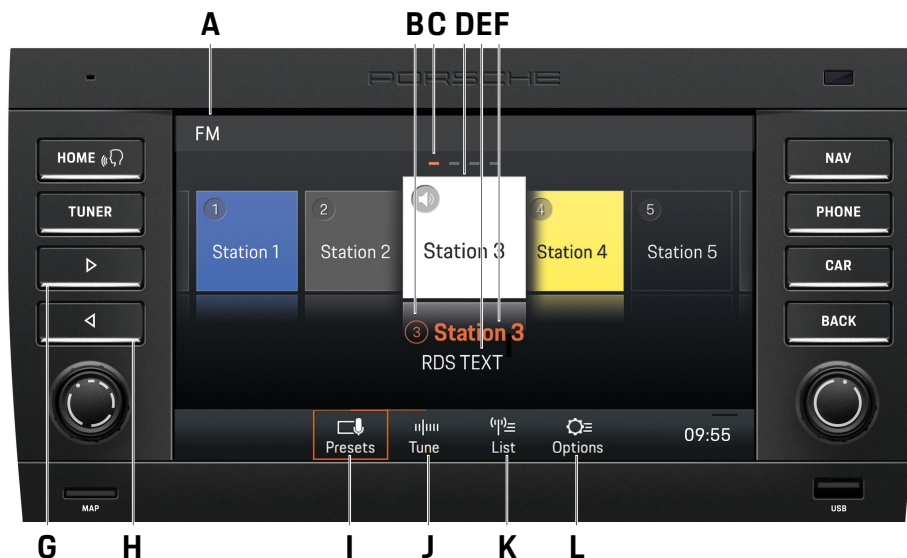
ZH
TW



ラジオ機能の操作エリメント

- A** FM/AM 受信エリア
- B** 放送局キー/プログラムメモリスペース
現在選択されている放送局があるプログラムメモリスペースを表示します
- C** サイドインジケータ
- D** 選択した放送局
- E** RDS テキスト
この表示は、現在のラジオテキストについて通知します。この情報は、放送局から伝送された追加データで、ディスプレイに表示されます。これは例えば、再生中の曲のタイトルやアーティスト名、時事ニュースなどです。
- F** 放送局名または周波数表示
現在選択されている放送局の名前または送信周波数を表示します。
- G** **Presets** チューナーのメインビュー
- H** **Tune** 周波数帯の表示
- I** 左のスキップボタンにより、プログラムメモリスペースの前の放送局に切り替えることができます。
- J** 右のスキップボタンにより、プログラムメモリスペースの次の放送局に切り替えることができます。
- K** **List** 放送局リストの表示
- L** **Options** ラジオ設定
 - AM の ON/OFF、
 - 放送局 の保存
 - (TA) 交通案内 の ON/OFF
 - 放送局リストの RDS 名によるフィルタリング/ソーティング
 - 周波数範囲 (地域による) の選択

ラジオ機能の操作エレクト



- A** FM/AM 受信エリア
- B** 放送局キー/プログラムメモリスぺース
現在選択されている放送局があるプログラムメモリスぺースを表示します
- C** サイドインジケーター
- D** 選択した放送局
- E** RDS テキスト
この表示は、現在のラジオテキストについて通知します。この情報は、放送局から伝送された追加データで、ディスプレイに表示されます。これは例えば、再生中の曲のタイトルやアーティスト名、時事ニュースなどです。
- F** 放送局名または周波数表示
現在選択されている放送局の名前または送信周波数を表示します。
- G** ▶ 右のスキップボタンにより、プログラムメモリスぺースの次の放送局に切り替えることができます。
- H** ◀ 左のスキップボタンにより、プログラムメモリスぺースの前の放送局に切り替えることができます。
- I** **Presets** チューナーのメインビュー
- J** **Tune** 周波数帯の表示
- K** **List** 放送局リストの表示
- L** **Options** ラジオ設定
- AM の ON/OFF、
 - 放送局 の保存
 - (TA) 交通案内 の ON/OFF
 - 放送局リストの RDS 名によるフィルタリング/ソーティング
 - 周波数範囲 (地域による) の選択

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CN

ZH
TW



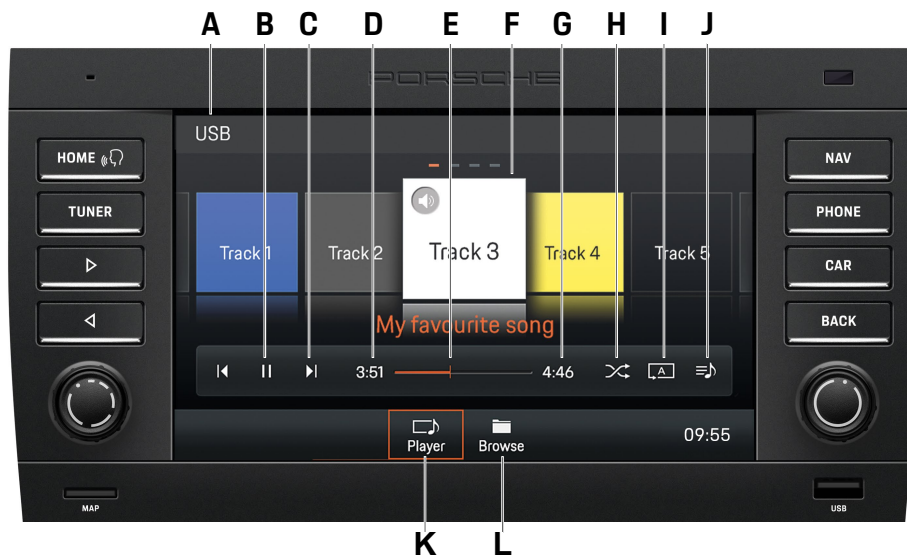
オーディオプレーヤーの 操作エレメント

- A 選択したメディア: USB/Bluetooth®
- B 一時休止/再生
- C スキップボタン ◀▶/◀▶
スキップボタンで前/次の楽曲に切り換える
ことができます
- D 既に再生した時間
- E 早送り/巻戻し/プログレスバー
- F 現在再生中の曲名/アーティスト名
- G 楽曲の合計時間
- H ランダム
ランダムモードの ON/OFF
- I 繰り返し
 - すべての繰り返し
 - 楽曲の繰り返し
 - フォルダの繰り返し
- J 選択されている再生リスト内のアルバム内
のすべての楽曲
- K **Player** オーディオプレーヤーのメイン
ビュー
- L **Browse** Media のフォルダー構成

i Information

フォルダー構成は、USB メディアからの再生
時に表示されます。

オーディオプレーヤーの 操作エレメント



- A** 選択したメディア: USB/Bluetooth®
- B** 一時休止/再生
- C** スキップボタン スキップボタンで前/次の楽曲に切り換えることができます
- D** 既に再生した時間
- E** 早送り/巻戻し/プログレスバー
- F** 現在再生中の曲名/アーティスト名
- G** 楽曲の合計時間
- H** ランダム
ランダムモードの ON/OFF
- I** 繰り返し
 - すべての繰り返し
 - 楽曲の繰り返し
 - フォルダの繰り返し
- J** 選択されている再生リスト内のアルバム内のすべての楽曲
- K** **Player** オーディオプレーヤーのメインビュー
- L** **Browse** Media のフォルダー構成

Information

フォルダー構成は、USB メディアからの再生時にのみ表示されます。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CN

ZH
TW



Bluetooth® 機能の操作工 レメント

- A 入力されている番号の表示
- B 選択されているモバイルテレフォン
- C 磁界強度
- D モバイルテレフォンの充電レベル表示
- E Bluetooth® 機能が有効になっている
- F 数字/記号ブロック
- G **Keypad**  Bluetooth® 機能のメインビュー
- H **Calls**  着信リスト
- I **Contacts**  連絡先
- J **Options**  オプション
 - Phone Manager
 - Bluetooth® 設定
 - 連絡先の設定
 - 外部マイクロフォンの有効化/無効化
 - 着信の切換え
- K ダイヤルする/電話を切る

Bluetooth® 機能の操作工 レメント

- A** 入力されている番号の表示
B 選択されているモバイルテレフォン
C 磁界強度
D モバイルテレフォンの充電レベル表示
E Bluetooth® 機能が有効になっている
F 数字/記号ブロック
G Keypad Bluetooth® 機能のメインビュー
H Calls 着信リスト
I Contacts 連絡先
J Options オプション
 – Phone Manager
 – Bluetooth® 設定
 – 連絡先の設定
 – 外部マイクロフォンの有効化/無効化
 – 着信の切換え
K ダイヤルする/電話を切る



EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CN

ZH
TW

PCCM Plus の操作

以下のページでは、Porsche Classic Communication Management Plus の基本操作について、様々なモード、メニュータイプ、操作エレメントへのアクセスなどを説明します。

基本機能

PCCM Plus の ON/OFF

イグニッションの ON/OFF

- ▶ イグニッションスイッチをONにします。
Porsche Classic Communication Management Plus が有効になります。

左側のロータリーノブによる ON/OFF

Porsche Classic Communication Management Plus を常時有効にしたい場合は、左側のロータリーノブで ON/OFF を切り換えることもできます。

- ▶ 左側のロータリーノブ ➡ を 1 秒以上長押しします。

ボリュームの設定

- ▶ 左側のロータリーノブ (●) を回します。
こうして状況に応じてボリュームを変更することができます
- 有効なオーディオソース、
- 交通案内、
- ナビゲーションのアナウンス、
- 入力中の呼出しの際の電話着信音、
- 通話中のハンズフリー操作。

ミュート

オーディオソースのミュート:

- ▶ 左側のロータリーノブ ➡ を短押しします。
有効なオーディオソースがミュートになります。

アンミュート

- ▶ ミューティングを解除するには、もう一度短く押すか ➡、左側のロータリーノブを回してください (●)。

Information

ミュートは、交通案内 (TA) の着信をキャンセルする場合にも使用されます。

作動モードの選択

キー HOME、TUNER、PHONE、CAR および NAV を押すことにより、Porsche Classic Communication Management Plus の様々なモードにアクセスすることができます。

メニューの種類と操作方法

Porsche Classic Communication Management Plus の画面は、カラータッチスクリーンです。すべてのメニュー機能、リスト項目、入力メニュー、および矢印シンボルとスクロールバーは、画面上の対応する箇所を軽くタップすることで操作できます。

メニューの種類

HOME メニュー

Porsche Classic Communication Management Plus の機能範囲は、HOME メニューを介して以下のメインメニューに分かれています:

- **Tuner** (HOME メニューのボタン、またはキー): ラジオ-メインメニュー、
- **Media** (HOME メニューのボタン): メディア-メインメニュー、
- **Phone** (HOME メニューのボタン、またはキー): 電話-メインメニュー、
- **Nav** (HOME メニューのボタン、またはキー): ナビゲーション-メインメニュー、
- **Map** (HOME メニューのボタン): マップ表示、
- **Sound** (HOME メニューのボタン): サウンド設定。

- **Car** (HOME メニューのボタン、またはキー): トリップ機能、Individual Memory および一般的なシステム設定。
- **App** (HOME メニューのボタン): Apple CarPlay®/Android Auto™

これらのメインメニューの多くでは、さまざまなサブメニューが 1 つのテーマエリアにまとめられています。

HOME メニューにジャンプして戻る

- ▶ キー **HOME** を押して、HOME メニューに戻ります。

オプションメニュー

いくつかのメインメニューには、オプションメニュー **Options**  があり、各メインメニューの設定オプションやその他の機能が備えられています。

メニュータイプの呼出しと操作

メインメニューの呼出し

- ▶ メインメニューを呼び出すには、Porsche Classic Communication Management Plus の対応するキーを押すか、タッチスクリーンを使用して、メニュー **HOME** から関連するボタンを選択します。メインメニューはいつでも切換え可能です。メインメニューの最上位に戻る場合は、メインメニューの最上位に戻るまでキー **BACK** を使用します。

オプションメニューの呼出し

- ▶ オプションメニューを表示するには、タッチスクリーン上の各メインメニューで **Options**  ボタンを選択します。

タッチスクリーンによるメニューの操作

- ▶ 個々のメニュー項目やボタンを画面上で直接タップします。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CNZH
TW

右側のロータリーノブによるメニューの操作あるいは、タッチスクリーンの代わりに、右側のロータリーノブ ● でメニュー項目を操作することもできます。

- ▶ 右側のロータリーノブ (●) を回すことにより、メニュー項目をハイライト表示できます。
- ▶ 右側のロータリーノブ → を押すことにより、ハイライトされたメニュー項目を選択できます。

メニューの終了

次の上位メニューにジャンプする

- ▶ キー **BACK** を押すことにより、操作をキャンセルし、次の上位メニューに移動できます。

メインメニューの最上位に戻る

キー **BACK** を数回押すことにより、メインメニューの最上位にアクセスできます。あるいは、Porsche Classic Communication Management Plus の対応するキーを押すか、タッチスクリーンを使用してメニュー **HOME** から関連するボタンを選択します。

List の操作

メニュー項目をハイライト表示するには、次の操作方法があります：

- ▶ 右側のロータリーノブ (●) を回す。マークされたメニュー項目は、オレンジ色の枠により表示されます。
- ▶ 右側のロータリーノブ → を押す
– または –
- ▶ タッチスクリーンでメニュー項目を選択します：選択の操作。

入力メニューの操作

場合によっては、Porsche Classic Communication Management Plus にデータを入力できます。これは、電話番号を入力するときなどに可能です。

- ▶ 入力メニューでデータを入力するには、画面上の文字をタップします。
– または –
- ▶ 右側のロータリーノブ (●) を回して文字をハイライト表示し、右側のロータリーノブ → を押して選択します。
- ▶ これまでに入力したデータを確定し、受け入れるには、メニューなどで対応するボタン  を選択します。

入力メニューでは、数字以外にいくつかのボタンも使用できます。

	入力フィールドの最後の入力を消去します
	数字と特殊文字に切り換えます
	拡張特殊に切り換えます
	文字に切り換えます
	大文字と小文字に切り換えます
	スペースを挿入します
	入力した内容を確定し、電話帳に登録されているエントリを検索します
	入力した電話番号にダイヤルします
	現在の通話を終了します
	GSM サービスコードの入力に使用します
	GSM サービスコードの入力に使用します
	国番号の入力に使用します
	値の変更に使用します
	値の変更に使用します

Information

特殊文字の詳細は、それぞれの文字を長押しすることで表示されます。

チェックボックス

機能を有効/無効にするために、一部のメニュー項目にはチェックボックスが用意されています。

- ▶ メニュー項目を選択し、有効にします。 
- ▶ メニュー項目を選択し、無効にします。 

オプションボタン

オプションを選択するために、いくつかのメニュー項目には、いわゆるオプションボタンが用意されています。

- ▶ メニュー項目を選択し、有効にします。 
- ▶ メニュー項目を選択し、無効にします。 

Information

Porsche 911 (Type 997) / Boxster (Type 987) / Cayman (Type 987) と第 1 世代の Cayenne (Type 9PA) の Porsche Classic Communication Management Plus では、本書の図と若干異なる場合があります。

Sound

以下のページでは、イコライザーや車速感
応型音量調整 (GAL) など、Porsche Classic
Communication Management Plus
の「Sound」設定に関するすべての情報をご紹
介します。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CN

ZH
TW

サウンド設定 (Sound)

メニューのサウンド設定 **HOME ▶ Sound** で、ご使用の Porsche Classic Communication Management Plus のサウンドをオーディオソースに設定できます。そのためには、次のように操作してください：

標準イコライザー設定

1. キー **HOME ▶ Sound** を押します。
2. メニュー項目 **Equalizer** を選択します。
3. 希望のオプションボタン
 - Pop、
 - または -
 - Rock、
 - または -
 - Classic
 - または -
 - Jazz、
 - または -
 - Custom settings を選択します。

独自のイコライザー設定

1. キー **HOME ▶ Sound** を押します。
2. メニュー項目 **Equalizer** を選択します。
3. オプションボタン **Custom settings** を選択します。
4. **+** および **-** をタップするか、または右側のロータリーノブ (●) を回すことによって、ご希望の設定 (6 バンドまたは低音/高音) にできます。

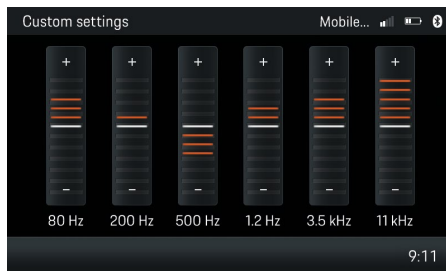


図: イコライザー

Information

Custom settings 下には、車両で利用できる技術的前提条件に応じて、6 バンドイコライザーまたは低音と高音の設定項目が表示されます。

Loudness

ラウドネス機能は、ボリュームが小さいときの低音域を聞き取りやすくする機能です。

1. キー **HOME ▶ Sound** を押します。
2. **Loudness**
 - ☒ **Loudness** が ON になっています。
 - ☐ **Loudness** が OFF になっています。

Set Fader

フェーダー設定により、リアスピーカーとフロントスピーカー間の音量配分を調整できます。

1. キー **HOME ▶ Sound** を押します。
2. メニュー項目 **Fader** を選択します。

3. **+** および **-** をタップするか、または右側のロータリーノブ (●) を回すことによって、ご希望の設定にできます。

Set Balance

バランス設定により、左側スピーカーと右側のスピーカー間の音量配分を調整できます。

1. キー **HOME ▶ Sound** を押します。
2. メニュー項目 **Balance** を選択します。
3. **←** および **→** をタップするか、または右側のロータリーノブ (●) を回すことによって、ご希望の設定にできます。

Speed dependent volume (ベーシックスピーカー付き)

Speed dependent volume (車速感応型ボリューム調整) では、速度が上がるにつれて音量が上がるように調整されます。

1. キー **HOME ▶ Sound** を押します。
2. メニュー項目 **Speed dependent volume** を選択します。
3. **+** および **-** をタップするか、または右側のロータリーノブ (●) を回すことによって、ご希望の設定にできます。

AudioPilot (Bose® Soundsystem 付き)

Bose® のこの特許技術は、車載用オーディオシステムのノイズ補正の標準となるものです。車内に設置したマイクが、音楽はもちろん、あらゆる望ましくないノイズを含めて、車内外や車速によって変わるかどうかノイズレベルを常時モニタリングしています。フィルタリングによりノイズが分析されて、音楽の再生時には補正アルゴリズムによりボリュームだけでなく周波数スペクトル全体のダイナミクスが、リアルタイムで常時自動調整されます。音楽がノイズに埋もれることなく、聴き手は、混ざりもののない音楽を楽しむことができます。AudioPilot を起動するには、次のように操作します：

1. キー **HOME** ▶ **Sound**  を押します。

2. AudioPilot

☒ **AudioPilot が ON** になっています。

☐ **AudioPilot が OFF** になっています。

Surround (Bose® Soundsystem 付き)

さらに、車内フロントとリアに独立したオーディオチャンネルを設け、マルチチャンネルサウンド体験をお楽しみいただけます。従来のステレオ録音でも実現されます。なぜなら、Bose® Centerpoint™ 信号処理技術により、ほぼすべての音源が 5 つの独立したオーディオチャンネルに変換され、調整されたバランスのとれたサウンドサウンドを体験することができるからです。サウンドサウンドを実現するための技術である Centerpoint™ がデジタルメディア用に最適化されました。これにより、FM 放送局との組合せでは、電波状況の悪い地域ではサウンド機能に制限が生じることがあります。

AM 放送局はサウンドサウンドで受信/聴取できません。サウンドを設定するには、次のように操作します：

1. キー **HOME** ▶ **Sound**  を押します。

2. ☒ **Surround** を ON にします。

3. メニュー項目 **Set Surround** を選択します。

4. **+** および **-** をタップするか、または右側のロータリーノブ (●) を回すことによって、ご希望の設定にできます。

リスニングポジション (Bose® Soundsystem 付き)

最適なサウンドを実現するために、現在のシートポジションに合わせてリスニングポジションを調整できます。リスニングポジションを調整するには、以下の手順で行います (Porsche 911 (Type 997) / Boxster (Type 987) / Cayman (Type 987)):

1. キー **HOME** ▶ **Sound**  を押します。

2. メニュー項目 **Listening position** を選択します。

3. Options button 

- **Left**,
- または -
- **Symmetric**,
- または -
- **Right**

を選択します。

リスニングポジションを調整するには、以下の手順で行います (Cayenne (Type 9PA)):

1. キー **HOME** ▶ **Sound**  を押します。

2. メニュー項目 **Listening position** を選択します。

3. Options button 

- **Rear**,
- または -
- **Symmetric**,
- または -
- **Front**

を選択します。

i Information

AudioPilot、サウンドおよびリスニングポジションの設定は、Bose® Soundsystem 搭載車のみ可能です。

i Information

異なるオーディオソース (ナビゲーションやラジオなど) の音量を個別に調整するには、セットメニューのメニュー項目 **Volume** を選択します。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CNZH
TW

Car

以下のページでは、車両機能について説明します。車両にはトリップとセットの機能があります。トリップメニューでは、平均車速や燃費などの走行データに関する情報が提供されます。セットには、Individual Memory 機能 (Porsche 911 (Type 997) / Boxster (Type 987) / Cayman (Type 987)) および全般的なシステム設定が含まれます。

概要

この概要は、「Car」の章の完全な説明に代わるものではありません。特に、安全上の注意事項や警告事項は、この概要に置き換わるものではありません。

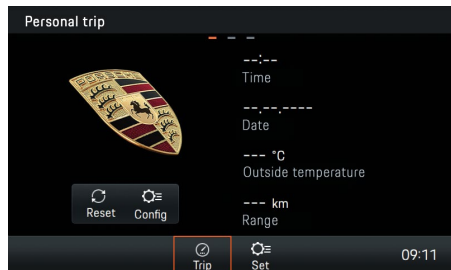


図: トリップ走行データ表示

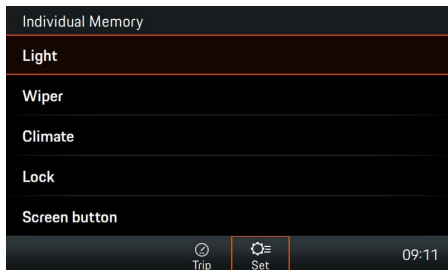


図: Individual Memory Porsche 911 (Type 997) / Boxster (Type 987) / Cayman (Type 987)

したいこと	操作方法
走行データ表示へのアクセス	▶ キー CAR ▶ Trip 。 Personal trip 、 Trip since または Total trip タブを切り換えるには、タッチスクリーン上をスワイプしてください。
個人的走行データ の設定	▶ キー CAR ▶ Trip ▶ Personal trip ▶ Config 。 希望コンフィギュレーションのデータフィールドを選択します。
走行データのリセット	▶ キー CAR ▶ Trip ▶ Personal trip ▶ Reset 。 希望データを消去します。
Individual Memory へのアクセス	▶ キー CAR ▶ Set ▶ Individual Memory 。 希望の設定を実行します。
システム設定へのアクセス	▶ キー CAR ▶ Set ▶ System 。 希望の設定を実行します。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CNZH
TW

走行データ表示 (Trip-Information)

Trip メニューで、キー  ▶ Car  ▶ Trip 

走行距離、走行時間、平均車速、平均燃費など、多数の走行データを表示することができます。

走行データの表示

1. キー  ▶ Car  ▶ Trip .
2. 希望ビューレベルまでスクロールします (スワイプします):
 - **Personal trip:** 走行データは、4 つのデータフィールドに個別に集計することができます。
 - **Trip since:** 前回の車両始動以降の走行データ。走行データは、(イグニッションキーを引き抜いた状態で) 2 時間停車すると自動的にリセットされます。
 - **Total trip:** 走行データは、リセットされるまで連続して加算されます。(イグニッションスイッチを OFF にして) 長時間停車しても、走行データは保持されます。

個人的走行データの表示

トリップ メニューでは、個々のデータフィールドの内容をご自分で編集することができます。その際、日付、時刻、外気温度などの一般的な情報のほか、平均車速や燃費データ、一部の車両パラメーターなど、さまざまなデータフィールドを選択できます。

1. キー  ▶ Car  ▶ Trip  ▶ **Personal trip ▶ Config.**

2. 変更すべきデータフィールドを選択します:
 - Drive time since、
 - または -
 - Total drive time、
 - または -
 - Distance since、
 - または -
 - Total distance、
 - または -
 - Range、
 - または -
 - Avg. consumption since、
 - または -
 - Cont. avg. consumption、
 - または -
 - Avg. speed since、
 - または -
 - Continous avg. speed、
 - または -
 - Date、
 - または -
 - Time、
 - または -
 - Outside temperature。

走行データ表示のリセット

1. キー  ▶ Car  ▶ Trip  ▶ **Personal trip ▶ Reset。**
2. リストからエントリーを選択します:
 - **すべて:** 走行データ **Personal trip**、**Trip since**、**Total trip** をリセットします。
 - **Since**
 - **Total**

インフォメーション

平均燃費と平均速度

トリップコンピューターに表示された値は、異なる計算ロジックに基づいて、デジタルメーターに表示された値からずれている場合があります。

Individual Memory and System (Set)

メニュー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  **Individual Memory and System** のための設定を提供します。

メモリー機能により、最大 3 つのイグニッションキーに、車両の異なる設定を保存することができます。イグニッションスイッチを ON にすると、ロック解除された車両のキーに割り当てられていた設定が有効になります。

個々の設定を保存するために、**Light**、**Wiper**、**Climate**、**Lock** および **Screen button** の選択エレメントが用意されています。

メニュー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ **System** では、Porsche Classic Communication Management Plus の様々な基本設定を以下の領域で調整することができます：

- Date/time
- Time synchronising
- Standby time
- Day/night mode
- Language
- Units
- Volume
- Configure PCCM Plus
- Version info
- Factory reset



Information

「Individual Memory」機能は、Porsche 911 (Type 997) / Boxster (Type 987) / Cayman (Type 987) 用の Porsche Classic Communication Management Plus でのみ利用可能で、第 1 世代 Cayenne (Type 9PA) 用の Porsche Classic Communication Management Plus では利用できません。

Daytime running lights

この機能が有効な場合、エンジン作動時はロービームが常時点灯します。これはライトスイッチの設定に関係なく適用されます。この設定にかかわらず、引き続きライトスイッチによってインストルメントおよびスイッチ類が点灯/消灯します。

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ **Individual Memory ▶ Licht ▶ Daytime running lights** を押します。
2. **Daytime running lights**
 - ☒ **Daytime running lights** が ON になっています。
 - ☐ **Daytime running lights** が OFF になっています。

Fade-out time

お車のマーカーライトとフォグランプに残照時間を設定できます。

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ **Individual Memory ▶ Light** を押します。
2. メニュー項目 **Fade-out time** を選択します。
3.  および  を使用するが、右側のロータリーノブ (●) を回すか、またはタッチスクリーンによって希望の値を設定します。



Information

車両のロック解除時の点灯時間も設定により変化します。これについては、車両の取扱説明書の該当する章も参照してください。

Orientation lights

オリエンテーションライトは、暗がりの中で室内を分散して照らすために使用できます。そのために、ルームミラーの近くやドアハンドリセスに小さなランプが装備されています。これにより、希望の照明の強さを設定することができます。

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ **Individual Memory ▶ Light** を押します。
2. メニュー項目 **Orientation lights** を選択します。
3.  および  を使用するが、右側のロータリーノブ (●) を回すか、またはタッチスクリーンによって希望の値を設定します。

Rain sensor

レインセンサーは、ワイパースwitchを間欠モードに設定すると同時にイグニッションスイッチを ON にすることで、常時作動させることができます。

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ **Individual Memory ▶ Wiper** を押します。
2. メニュー項目 **Rain sensor** を選択します。
3. **Options button** 
 - **Manual**、
 - または -
 - **Active with ignition** ON
 を選択します。

Rear wiper

リバースギアに入れ、直近 40 秒以内にフロントワイパーを作動させると、リアワイパーを自動的に作動させることができます。

1. キー **HOME** ▶ Car ▶ Set ▶ Individual Memory ▶ Wiper を押します。
2. メニュー項目 Rear wiper を選択します。
3. Options button
 - Manual、
 - または –
 - Automatic
 を選択します。

Climate control memory

この機能を有効にすると、車両を始動するたびに、エアコンの個人的な設定が復元されます。これは、現在の設定に関係なく行えます。

1. キー **HOME** ▶ Car ▶ Set ▶ Individual Memory ▶ Climate ▶ Climate control を押します。
2. Climate control memory
 - ☒ Climate control memory が ON になっています。
 - ☐ Climate control memory が OFF になっています。

エアコン設定の保存

この機能を選択することにより、現在の気候の設定が個人的な設定として保存できます。

1. キー **HOME** ▶ Car ▶ Set ▶ Individual Memory ▶ Climate を押します。
2. メニュー項目 Store を選択します。

Door opener

リモコンを押した後に、どのドアを解錠するか選択します。

1. キー **HOME** ▶ Car ▶ Set ▶ Individual Memory ▶ Lock を押します。
2. メニュー項目 Door opener を選択します。
 - Options button Both doors 、
 - または –
 - Options button Driver's door を選択します。

Auto Lock

イグニッションスイッチを ON にした後、または発進後、自動的にドアをロックするかどうかを設定してください。

1. キー **HOME** ▶ Car ▶ Set ▶ Individual Memory ▶ Lock を押します。
2. メニュー項目 Auto lock を選択します。
 - Options button OFF 、
 - または –
 - Options button When ignition on 、
 - または –
 - Options button After starting を選択します。

Screen button

マルチファンクションステアリングホイールのスクリーン ボタンに、お好みの機能を割り当てることができます。

1. キー **HOME** ▶ Car ▶ Set ▶ Individual Memory を押します。
2. メニュー項目 Screen button を選択します。
 - Options button HOME 、
 - または –
 - Options button TUNER 、
 - または –
 - Options button MEDIA 、
 - または –
 - Options button PHONE 、
 - または –
 - Options button CAR 、
 - または –
 - Options button NAV 、
 - または –
 - Options button MAP 、
 - または –
 - Options button Next track/station 、
 - または –
 - Options button Previous track/station 。



Information

MEDIA により、有効なメディアソース (FM や USB など) が有効になっている (AM) か、接続されている場合に、そのソースを切り換えることができます。装備仕様や車両モデルにより、Indi-

vidual Memory 機能の適用範囲が異なる場合があります。

Setting time

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ System を押します。
2. メニュー項目 **Date/time** を選択します。
3. メニュー項目 **Setting time** を選択します。
4. 画面上のキーボードまたは   で希望の時刻を設定できます。
5. OK ボタンを選択します。



Information

Date/timeを押すことにより、時刻設定に直接アクセスすることもできます。

Setting date

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ System を押します。
2. メニュー項目 **Date/time** を選択します。
3. メニュー項目 **Setting date** を選択します。
4. 画面上のキーボードまたは   で希望の日付を設定できます。
5. OK ボタンを選択します。

Setting Time format

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ System を押します。
2. メニュー項目 **Date/time** を選択します。
3. メニュー項目 **Time format** を選択します。
4. 希望のTime format 12 h または 24 h を設定します。

Time synchronising

メニュー項目 **Time synchronising** により、時刻を決定する信号を設定することができます。

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ System を押します。
2. メニュー項目 **Time synchronising** を選択し、以下の **Options button** から  :
 - RDS、
 - または –
 - GPS、
 - または –
 - Manually を選択します。

Standby time の設定

メニュー項目 **Standby time** により、車両を離れる際にあらかじめ設定した時間だけユニットの有効な状態を維持し、乗車時の再起動を回避することができます。

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ System を押します。

2. メニュー項目 **Standby time** を選択し、以下の **Options button** から  :
 - 5 minutes、
 - または –
 - 15 minutes、
 - または –
 - 30 minutes、
 - または –
 - OFF を選択します。

Automatic Day/night modeの有効化

メニュー項目 **Day/night mode** を選択することにより、昼と夜の表示を調整できます。本デバイス前面のライトセンサーにより、自動切換え時にディスプレイの明るさが自動調整されます。

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ System を押します。
2. メニュー項目 **Day/night mode** を選択します。
3. **Options button Auto**  を有効にします。

Day/night mode のカスタム設定

メニュー項目 **Custom** を選択し、DayビューとNight ビューのディスプレイの明るさの値を設定することができます。

1. キー **HOME** ▶ Car  ▶ Set  ▶ System を押します。
2. メニュー項目 **Day/night mode** を選択します。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CNZH
TW

- Options button **Custom**  を選択します。
- メニュー項目 **Day mode** を選択します。
 および  を使用して、または右側のロータリーノブ(●)を回すことにより、またはタッチスクリーンによって、Dayビューのディスプレイの明るさを設定することができます。
- メニュー項目 **Night mode** を選択します。
 および  を使用して、または右側のロータリーノブ(●)を回すことにより、またはタッチスクリーンによって、Nightビューのディスプレイの明るさを設定することができます。

メニュー言語の設定

- キー **HOME** ▶ **Car**  ▶ **Set**  ▶ **System** を押します。
- メニュー項目 **Language** を選択します。
- Options button 
 - Deutsch**、
 - または –
 - English**、
 - または –
 - Español**、
 - または –
 - Français**、
 - または –
 - Italiano**、
 - または –
 - Русский** を選択します。

Information

この変更によって、本デバイスのユーザーインターフェースとナビゲーションソフトウェア(メニュー言語)のみが影響を受けます。

車速の単位の設定

- キー **HOME** ▶ **Car**  ▶ **Set**  ▶ **System** を押します。
- メニュー項目 **Units** を選択します。
- メニュー項目 **Speed** を選択します。
 - Options button **km**、**km/h** 、
 - または –
 - Options button **mi**、**mph**  を選択します。

温度の単位の設定

- キー **HOME** ▶ **Car**  ▶ **Set**  ▶ **System** を押します。
- メニュー項目 **Units** を選択します。
- メニュー項目 **Temperature** を選択します。
 - Options button **°C** 、
 - または –
 - Options button **°F**  を選択します。

燃費の単位の設定

- キー **HOME** ▶ **Car**  ▶ **Set**  ▶ **System** を押します。
- メニュー項目 **Units** を選択します。

- メニュー項目 **Consumption** を選択します。
 - Options button **l/100km** 、
 - または –
 - Options button **mpg (US)** 、
 - または –
 - Options button **mpg (UK)** 、
 - または –
 - Options button **km/l**  を選択します。

オーディオソースのボリュームの個別設定

さまざまなオーディオソースの音量レベルを個別に設定したい場合は、メニュー項目 **Volume** を選択します。

- キー **HOME** ▶ **Car**  ▶ **Set**  ▶ **System** を押します。
- メニュー項目 **Volume** を選択します。
- メニュー項目
 - Bluetooth**、
 - または –
 - TA**、
 - または –
 - Tuner**、
 - または –
 - Navigation**、
 - または –
 - USB** を選択します。

4. **+** および **-** を使用するか、右側のロータリーノブ (●) を回すか、またはタッチスクリーンによって、ボリュームを設定できます。

PCCM Plus Configuration

後方カメラ、車両モデルまたはアンテナタイプなど、一部の装備仕様では、Porsche Classic Communication Management Plus が車両の周辺機器をチェックし、Porsche Classic Communication Management Plus にテューニングするシーケンスを実行する必要があります。アンテナタイプが検出されると、シーケンスは終了します。

1. キー **HOME** ▶ **Car**  ▶ **Set**  ▶ **System** を押します。
2. メニュー項目 **PCCM Plus Configuration** を選択します。
3. メニュー項目 **Auto-configure PCCM Plus** を選択します。
4. ボタン **Start** を選択します。
5. リバースギヤに入れます。
6. **OK** ボタンを選択します。

i Information

Porsche Classic Communication Management Plus の初回運転開始時には、この機能を実施し、すべての機能を確保できるようにする必要があります。

Individual Memory 機能で **Climate control memory**、**Rain sensor**、**Rear wiper** および **Screen button** を使用するには、車両の装備機能を手動で有効にする必要があります。オートエアコン、リアワイパー、レインセンサー、マルチファンクションステアリングの装備がある場合は、以下の手順で有効にすることができます：

1. キー **HOME** ▶ **Car**  ▶ **Set**  を押します。
2. メニュー項目 **PCCM Plus Configuration** を選択します。
 - 選択 **Automatic climate** 、
 - または -
 - 選択 **Rear wiper** 、
 - または -
 - 選択 **Rain sensor** 、
 - または -
 - 選択 **Multifunction steering wheel**  を有効にします。

i Information

Individual Memory 機能は、車両モデル Porsche 911 (Type 997) / Boxster (Type 987) / Cayman (Type 987) でのみ使用可能です。

Fversion info

ご使用の Porsche Classic Communication Management Plus の現在のソフトウェアステータスをお知りになりたい場合は、このメニュー項目を選択します。

1. キー **HOME** ▶ **Car**  ▶ **Set**  ▶ **System** を押します。

2. メニュー項目 **Version info** を選択します。

i Information

ナビゲーションソフトウェアのバージョン状況を呼び出すには、別途用意されたナビゲーションメニューに切り換えてください。

Factory reset

この機能により、Porsche Classic Communication Management Plus を工場出荷時の設定に戻すことができます。工場出荷時以降に行った設定は、すべて消去されます。

1. キー **HOME** ▶ **Car**  ▶ **Set**  ▶ **System** を押します。
2. メニュー項目 **Factory reset** を選択します。
3. ボタン **Reset** を押します。

Tuner

以下のページでは、Porsche Classic Communication Management Plus でアナログおよびデジタルラジオを受信するためのラジオ機能の操作方法について説明します。

概要

この概要は、「Tuner」の章の完全な説明に代わるものではありません。特に、安全上の注意事項や警告事項は、この概要に置き換わるものではありません。

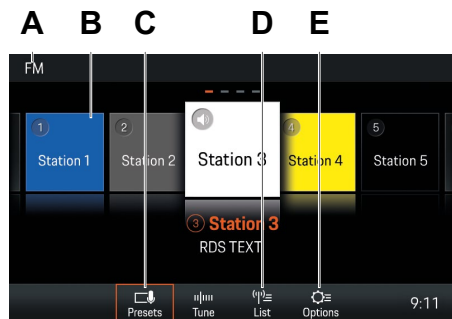


図: FM 受信エリア

したいこと	操作方法
受信エリアの設定	▶ 希望の受信エリア (AM、FM) がタイトルバーに表示されるまで、キー TUNER を何度も押します (A を参照)。
放送局リストからの放送局の選択	▶ キー TUNER ▶ List  (D を参照) を選択し、▶ 放送局を選択します。
スキップボタンによる放送局の選択	▶ 希望の放送局が再生されるまで、 < > キーを繰り返し押します。
放送局リストからの放送局の保存	▶ キー TUNER ▶ List  (D を参照) ▶ 放送局 の選択 ▶  を選択し、▶ 放送局キーを選択します。
保存されている放送局 の選択	▶ キー TUNER ▶ Presets  (C を参照) を選択し、▶ 希望の放送局キーを選択します (例: B)。
交通案内機能の ON/OFF	▶ キー TUNER ▶ Presets  ▶ Options  (E を参照) ▶ チェックボックス Traffic announcements (TA) ☒ を有効/無効にします。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CNZH
TW

受信エリアの設定

1. **HOME** キーを押して、▶ **TUNER** キーを押します。

2. **AM**、**FM** を選択します。

– または –

▶ 希望の受信エリア (**AM**、**FM**) が設定されるまで、キー **TUNER** を何度も押します。..

ラジオは、**FM**、**AM** の受信エリアに対応しています。

放送局 の設定/選択

保存されている放送局の表示と選択 (Presets)

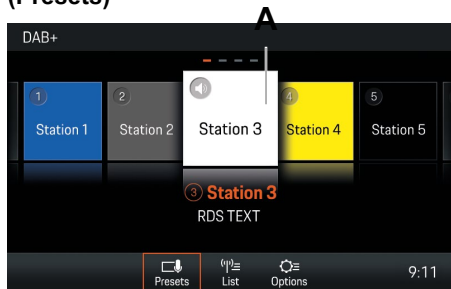


図: 放送局キー (プリセット)

1. キー **TUNER** ▶ **Presets** を選択します。

2. 放送局を選択します。選択した放送局キー (例: **A**) がハイライト表示されます。



Information

放送局に割り当て可能な放送局キー (プリセット) が合計で 20 個用意されています。

スキップボタンによる放送局の設定

▶ 保存した放送局は、スキップボタン ◀▶ で設定できます。

放送局の手動設定

✓ **FM** 受信エリアまたは **AM** が設定されています。

1. **TUNER** ▶ **Tune** キーを選択します。

2. 周波数バーにより周波数を選択します。

放送局リストからの放送局の選択

1. キー **TUNER** ▶ **List** を選択します。

2. 放送局を選択します。

受信可能なすべての放送局が放送局リストに表示されます (最大 100 件)。

放送局の保存

設定した放送局の保存

✓ 放送局が選択されています。

1. キー **TUNER** ▶ **Presets** を選択します。

2. 希望の放送局キーを2秒間、長押しします。

– または –

1. キー **TUNER** を選択します。

2. **Options** ボタンを選択します。

3. メニュー項目 **Store** を選択します。

4. 希望の放送局キーを押します。

「Tune」による放送局の保存

1. キー **TUNER** ▶ **Tune** を選択します。

2. 右側のロータリーノブ (●) を回すことによって、またはタッチスクリーンによって希望の放送局を設定します。

3. **Options** ボタンを選択します。

4. メニュー項目 **Store** を選択します。

5. 希望の放送局キーを押します。

放送局リストからの放送局の保存

1. キー **TUNER** ▶ **List**  を選択します。
2. 放送局を選択し、▶  を選択します。
3. 希望の放送局キーを選択します。

交通案内の設定

交通案内の ON/OFF

1. キー **TUNER** ▶ **Options**  を選択します。
2. **Traffic announcements (TA)**
☒ 交通案内が ON になっています。
☐ 交通案内が OFF になっています。

交通案内ボリュームの設定

1. キー **CAR** ▶ **Set**  ▶ **System** を押します。
2. メニュー項目 **Volume** を選択します。
3. メニュー項目 **TA** を選択します。
4. 希望のボリュームをタッチスクリーンまたはロータリープッシュボタン (●) で設定します。



Information

交通案内を中断する場合は、左側のロータリーノブ  を押してください。

設定の変更

1. キー **TUNER** ▶ **Options**  を選択します。
2. 希望の設定の選択:
 - **AM の ON/OFF** ☒。
 - 放送局の保存: **Store** を選択し、▶ 放送局キーを選択します。
 - **Traffic announcements (TA)** ☒ の ON/OFF を切替えます。
 - 放送局リストのソート: **Filter/sort by RDS name**、☒ の ON/OFF を切替えます。機能が無効になっている場合、周波数によりソーティングされます。
 - **Frequency range**: Porsche Classic Communication Management Plusを運用する地域 (**Europe**、**North America**、**South America**、**Australia**、**Asia/Africa**、**South Africa**、**Japan**) を選択し、チューナーの周波数帯域を調整します。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CNZH
TW

Media

以下のページでは、Porsche Classic Communication Management Plus で、USB、Apple CarPlay®、Android Auto™ など、音楽ファイルを再生するためのメディア機能の操作方法について説明します。

概要

この概要は、「Media」の章の完全な説明に代わるものではありません。特に、安全上の注意事項や警告事項は、この概要に置き換わるものではありません。

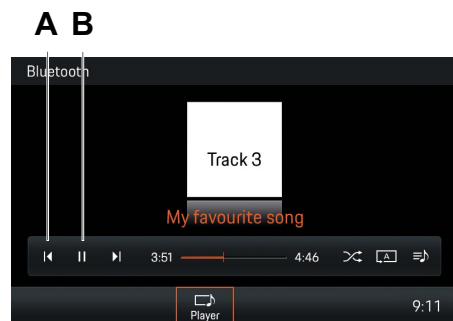


図: Media ソース Bluetooth®

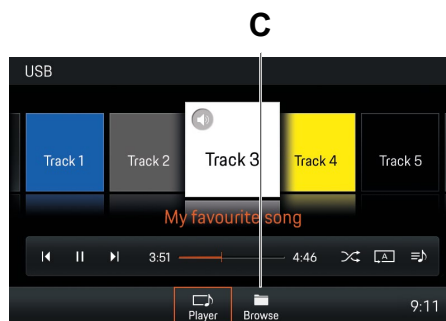


図: Media ソース USB

したいこと	操作方法
Media ソースからの音楽ファイルの再生	▶ USB メモリースティックを接続します。 ▶ Bluetooth® を介して外部デバイスを接続します。
Media ソースの選択	▶ キー HOME ▶ Media と希望のMediaソースを選択します。
音楽の再生/一次休止	▶ ボタン HOME ▶ Media ▶ Player (B を参照) ▶ Play または Pause (B を参照)。
再生時の早送り/早戻し	▶ ボタン HOME ▶ Media ▶ Player ▶ ⏮ または ⏭ を選択します (A を参照)。
Media ライブラリーの検索 (USB Mediaのみ)	▶ ボタン HOME ▶ Media ▶ Browse (C を参照) を選択します。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CNZH
TW

Media ソースの選択

Media から **USB** および **Bluetooth®** を次のように操作してください:

- ▶ キー **HOME** ▶ **Media** と希望の Media ソースを選択します。

Medioplayerの操作エレメント

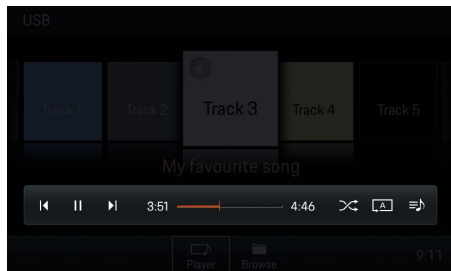


図: Medioplayer PCCM Plus

- Media の再生
- Media の一時停止
- Media タイトルの早送り
- Media タイトルの早戻し
- 高速早送り/早戻し
- 音楽のランダム再生
- すべての繰返し
- 楽曲の繰返し
- フォルダの繰返し
- アルバムリストの表示

音楽の再生

Media タイトルを再生するには、次のように操作してください:

✓ オーディオソースが選択されています。

1. キー **HOME** ▶ **Media** ▶ **Browse** を選択します。
2. 希望のフォルダーまたは Media タイトルを選択します。
3. フォルダー構成のキー **BACK** により、戻って案内します。

– または –

1. キー **HOME** ▶ **Media** ▶ **Player** を選択します。
2. カバーフロービューで、希望のアルバムが中央に大きく表示されるまで、左右にスワイプします。

– または –

を選択して、アルバムを再生します

– または –

右側のロータリーノブを押します

– または –

または を押します。



Information

Media 機能で再生するためには、オーディオフォーマットが一定の特性を満たしている必要があります。対応する音声フォーマットに関するインフォメーションについて:

▶ Technical dataの章をよく読んでください。

早送り/早戻し

(Media タイトル再生中に) 早送り/早戻しするには、次のように操作してください:

✓ Media ソースが選択されています。

- ▶ またはキー **<<** を押して、早戻しします。
- ▶ を選択するか、またはキー **>>** を押して、早戻しします。

高速早送り/早戻し

(Media タイトル再生中に) 高速早送り/早戻しするには、次のように操作してください:

✓ Media ソースが選択されています。

- ▶ タイムバーを希望のポジションにスライドします。

ランダム再生の ON/OFF

ランダム再生を有効/無効にするには、次のように操作してください:

✓ Media ソースが選択されています。

- ▶ **Shuffle** を押します。ランダム再生が有効になっています。
- ▶ **Shuffle** を再度押して選択すれば、ランダム再生を無効にできます。

楽曲の繰返し

繰返しを有効/無効にするには、次のように操作してください:

- ✓ Media ソースが選択されています。
- ✓ 楽曲が選択されています。

- ▶  を押します。現在の楽曲が繰り返されます。
- ▶  を押します。フォルダーのすべての楽曲が繰り返されます。
- ▶  を押します。すべてが繰り返されます。

Media の閲覧

Media を閲覧するには、次のように操作してください：

✓ Media ソースが選択されています。

1. **Browse**  を選択します。
2. 希望のフォルダーおよびMedia タイトルを選択します。
 - ▶ フォルダー構成のキー **BACK** により、戻って案内します。

i Information

フォルダー構成は、USB Media からの再生時にのみ表示されます。音楽のランダム再生と楽曲のリピート機能は、USB メディアでのみ可能です。

ドライブおよび外部接続デバイスに関する注意事項

対応メディアとファイルフォーマットに関する情報：

- 記憶媒体に多くのファイル、フォルダーまたは再生リストがある場合、Media

タイトルの初回読み込みに時間がかかることがあります。

- オーディオファイルは、保存されている追加情報（アーティスト名、楽曲、アルバムカバーなど保存されている場合）が再生中に自動的に表示されます。
- USB 延長ケーブルやアダプターは使用しないでください。これらによって機能が損なわれます。
- USB ハブには対応していません。
- Porsche AG は、破損または消失したファイルやメディアについて一切の責任を負いません。データキャリアやポータブル再生デバイスには、絶対に重要なデータを保存しないでください。
- MP3 モード用に作成され、MP3 モードで再生可能な楽曲は、一般に適用される国際規定および国内規定に従い著作権保護の対象となります。多くの国では、私的使用の目的であっても、権利者の事前の同意がない限り、複製はできません。著作権法の各適用条項を遵守してください。お客様自身がこれらの権利を有している場合（例えば、お客様自身が作曲や録音をされた場合）、または権利者からこれらの権利を付与されている場合には、それらの制限は適用されません。いずれにせよ、現在の法的状況が適用されます。

USB メモリースティックの接続と再生

USB メモリースティックを接続して再生するには、次のように操作してください：

1. USB メモリースティックを本デバイス正面（USB ポート）に接続します。
2. ボタン **HOME** ▶ **Media**  ▶ **USB** を選択します。

MicroSDHC カードの挿入 (MAP)

MicroSDHCカードは、次の手順で挿入してください：

- ▶ MicroSDHC カードの接触面を上向きにして、MicroSDHC カードスロット (MAP) にカチッと音がするまでスライドさせてください。

MicroSDHC カードの取出し

MicroSDHCカードは、次の手順で取り出してください：

- ▶ 挿入されているカードを押して、取り出してください。

Apple CarPlay® の呼出し

Apple CarPlay® により、iPhone® Appが Porsche Communication Management Plus で利用できます。Siri® の音声認識によりテキストメッセージの送受信や、音声コマンドの処理が可能です。Apple CarPlay® から呼び出すには、次のように操作してください：

- ✓ iPhone® 5 以降、iOS® 7.1 以上。
- ✓ Siri® と Apple CarPlay® は、ご使用の iPhone® の設定で有効になります。

- ▶ iPhone® を本デバイス正面（USB ポート）に接続します。Apple CarPlay® はすぐに起動します。

- ▶ 他の機能から Apple CarPlay® に切り替えるには、**Apple CarPlay**  を選択します。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH

CN

ZH

TW

i Information

- 最新の iOS® をインストールすることをお勧めします。
- ご使用の iPhone® では、Apple CarPlay® に対応したアプリのみ表示可能です。対応アプリの情報については、次をよく読んでください: www.apple.com/ios/carplay。
- Apple CarPlay® 機能内で表示される内容および機能は、接続された iPhone® から独占的に提供されます。
- Apple CarPlay® を使用する場合、有効な Bluetooth® 接続(電話や Media 再生など)は自動的に切断されます。
- 一部のアプリケーションは、有効なデータ接続を必要とします。携帯電話の料金プランによっては、特に海外で作動させる場合には、追加費用が発生する場合があります。データ定額のご利用をお勧めします。

PCCM Plus による Apple CarPlay® の操作

- ▶ Apple CarPlay  機能内のメインメニューにアクセスするには、ボタン **Home**  を選択します。
- ▶ Porsche Classic Communication Management Plus のメイン機能に切り替えるには、▶ キー **HOME** を選択します。

– または –

- ▶ 任意の機能 (例: **CAR**) を選択します。

Siri® 音声認識による Apple CarPlay® の操作

- ✓ Siri®/iPhone® は、ご使用の iPhone® の設定で有効になります。
- ✓ イグニッションと Porsche Classic Communication Management Plus が ON になっています。
- ✓ 電話での通話はできません。

1. キー **HOME**  を長押しします。
2. 希望の音声コマンドを発話します。

Android Auto™ の呼出し

Mit Android Auto™ により、Android™ 用デバイスのアプリが Porsche Communication Management Plus で利用できます。音声認識により、テキストメッセージの送信や返信、音声コマンドの処理などが可能です。Android Auto™ から呼び出すには、次のように操作してください:

- ✓ Android™ Version 5.0 以降の Android 用デバイス。
- ✓ Android Auto™ アプリが Android™ 用デバイスにインストールされています。
- ✓ Google Assistant™ は、ご使用の Android™ 用デバイスの設定で起動します。

- ▶ Android™ 用デバイスを本デバイス正面 (USB ポート) に接続します。Android Auto™ がただちに起動します。
- ▶ 他の機能から Android Auto™ に切り替えるには、**Android Auto**  を選択します。

i Information

- Android™ は Google LLC の商標です。
- 最新の Android™ をインストールすることをお勧めします。
- ご使用の Android™ 用デバイスでは、Android Auto™ に対応したアプリのみ表示可能です。対応アプリの情報については、次をよく読んでください: www.android.com/auto/。
- Android Auto™ 機能内で表示される内容および機能は、接続された Android™ 用デバイスから独占的に提供されます。
- Android Auto™ を使用する場合、有効な Bluetooth® 接続(電話や Media 再生など)は自動的に切断されます。この間、挿入した SIM カードで通話することはできません。
- 一部のアプリケーションは、有効なデータ接続を必要とします。携帯電話の料金プランによっては、特に海外で作動させる場合には、追加費用が発生する場合があります。データ定額のご利用をお勧めします。

PCCM Plus による Android Auto™ の操作

- ▶ **Android Auto**  機能内のメインメニューにアクセスするには、ボタン Home  を選択します。
- ▶ Porsche Classic Communication Management Plus のメイン機能に切り替えるには、▶ キー  を選択します。

– または –

- ▶ 任意の機能 (例: ) を選択します。

Google Assistant™ の音声認識による Android Auto™ の操作

- ✓ Google Assistant™ は、ご使用の Android™ デバイスの設定で起動します。
- ✓ イグニッションと Porsche Classic Communication Management Plus が ON になっています。
- ✓ 電話での通話はできません。

1. キー  /  を長押しします。
2. 希望の音声コマンドを発話します。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CNZH
TW

Phone

以下のページでは、モバイルテレフォンの連絡先への電話やアクセスなど、Porsche Classic Communication Management Plusの Bluetooth®/テレフォン機能の操作方法について説明します。

概要

この概要は、「Phone」の章の完全な説明に代わるものではありません。特に、安全上の注意事項や警告事項は、この概要に置き換わるものではありません。

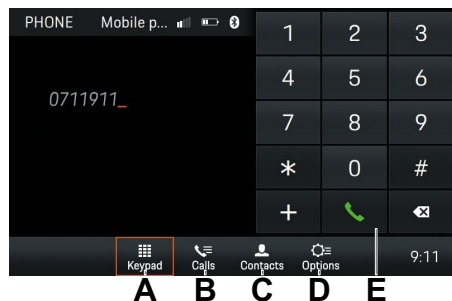


図: キーパッド

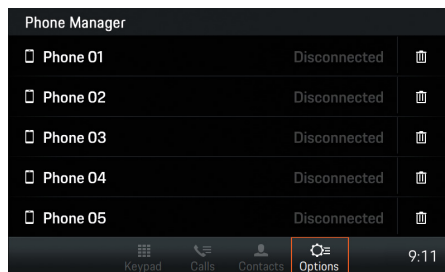


図: Phone Manager

したいこと	操作方法
Bluetooth® を介しての電話接続	▶ キー PHONE ▶ Options  (D を参照) ▶ Phone Manager ▶ Search for new device ▶ デバイスを選択します。
ダイヤルする	▶ キー PHONE ▶ Keypad  (A を参照) ▶ 番号の入力 ▶  を選択します (E を参照)。
着信の受入れ/拒否	▶  受入れ または  拒否 を押します。
着信の終了	▶  をフッターまたは電話メニューで選択します。
着信リストの表示	▶ Calls  (B を参照) を押します。
連絡先の表示	▶ Contacts  (C を参照) を押します。

⚠ メンテナンス

事故の危険あり

走行中のモバイルテレフォンの使用は、交通状況から注意をそらすことになります。車両のコントロールが失われることがあります。

- ▶ ハンズフリーシステムを使用しただけの通話してください。

⚠ メンテナンス

負傷の危険あり

ガソリンスタンド、燃料貯蔵所、化学工場、発破作業の近くなど、特定の危険区域内では、モバイルテレフォンの電源を切る必要があります。モバイルテレフォンが施設設備に干渉する恐れがあるためです。

- ▶ 注意事項、ならびに法規及び各地の規制を遵守してください。

i Information

Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、Porsche AG がこれらのマークを使用する際にはライセンスを取得しています。

i Information

ハンズフリー品質。ハンズフリーの通話品質は、以下の影響を受けることがあります：

- ▶ ファン、オープンウィンドウ、オープントップ、
- ▶ 風切り音、タイヤノイズ、
- ▶ モバイルテレフォンのネットワーク接続不良、
- ▶ 高車速。

i Information

通話が途切れます。走行中は通話が途切れることがあります。その原因：

- ▶ GSM ネットワークカバレッジが不十分。
- ▶ 車両が切り換わる GSM セルですべてのチャンネルが占有されている。
- ▶ 使用中の SIM カードがネットワークに対応していない。

Bluetooth® を介してのモバイルテレフォンの接続

新規モバイルテレフォンの接続

モバイルテレフォンを初めて接続する場合は、次のように操作してください：

- ✓ モバイルテレフォンの Bluetooth® 機能が有効になり、他のデバイスから見えています。
- ✓ Porsche Classic Communication Management Plus の Bluetooth® 機能が有効になっています。

1. キー **PHONE** ▶ **Phone Manager**。

— または —

- キー **HOME** ▶ **Phone**  ▶ **Phone Manager**。

2. メニュー項目 **Search for new device** を選択し、モバイルテレフォンをデバイスリストから選択します。6 桁の Bluetooth® コードが生成され、Porsche Classic Communication Management Plus 内と モバイルテレフォン内に表示されます。

3. Porsche Classic Communication Management Plus 内とモバイルテレフォン内の Bluetooth® コードを照合してください。

4. モバイルテレフォン内で Bluetooth® コードの一致を確定します。電話が正常に接続されると、Porsche Classic Communication Management Plus に番号入力 (Keypad  メニュー) が表示されます。

i Information

Windows® および iOS® の OS を搭載したモバイルテレフォンでは、モバイルテレフォンから接続を開始することをお勧めします：

- ▶ モバイルテレフォンの Bluetooth® メニューから利用可能なデバイスを検索します。
- ▶ 利用可能なデバイスの一覧から、Porsche Classic Communication Management Plus を選択します。

Bluetooth® 機能の ON/OFF

Bluetooth® 機能を有効 / 無効にするには (初期設定では機能が有効になっています)、次のように操作します：

1. キー **PHONE** ▶ **Options**  ▶ **Set Bluetooth**。

2. チェックボックス **Bluetooth ON**  にチェックマークを付ける/外すことによって、Porsche Classic Communication Management Plus の Bluetooth® 機能を ON/OFF にします。

i Information

Bluetooth® を介してモバイルテレフォンと Porsche Classic Communication Management Plus を接続する場合、ハンズフリープロファイル (HFP) を使用します。ハンズフリープロファイルでは、Porsche Classic Communication Management Plus が、接続されたモバイルテレフォンの Bluetooth® ハンズフリーシステムとして機能し、モバイルテレフォンによっては電話帳の内容や着信リストにアクセスすることができます。駐車後は、Bluetooth® 接続を解除すれば、進行中の通話をモバイルテレフォンに転送し、車外で通話を継続することもできます。

- ▶ Bluetooth® プロファイルの詳細については、モバイルテレフォンの取扱説明書をご覧ください。

おなじみのモバイルテレフォンの接続

- ✓ モバイルテレフォンの Bluetooth® 機能が有効になり、他のデバイスから見えています。
- ✓ Porsche Classic Communication Management Plus の Bluetooth® 機能が有効になっています。
- ✓ モバイルテレフォンはすでに一度、Porsche Classic Communication Management Plus に接続されています。

1. キー **PHONE** ▶ **Phone Manager**。
– または –
キー **HOME** ▶ **Phone**  ▶ **Phone Manager**。
2. モバイルテレフォンをリストから選択します。

接続ステータスの表示

接続状態に応じて
ヘッダーに以下の表示が可能です：

シンボル	意味
	電話接続中/電話機能用モバイルネットワークの受信強度。
	電話接続中/モバイルテレフォンの充電レベル表示。
	Porsche Classic Communication Management Plus の Bluetooth® 機能が有効です。

i Information

すでにモバイルテレフォンが接続されている場合は、ヘッダーにモバイルテレフォンの名前も表示されます。

Phone Managerの呼出し

Phone Managerは、Porsche Classic Communication Management Plus で使用するモバイルテレフォンを管理するために使用されます。Phone Managerを呼び出すには、次のように操作してください：

- ▶ キー **PHONE** ▶ Phone Manager®
– または –
キー **HOME** ▶ **Phone**  ▶ **Phone Manager**。
– または –
キー **PHONE** ▶ **Options**  ▶ **Phone Manager**。
– または –

キー **HOME** ▶ **Phone**  ▶ **Options** ▶ **Phone Manager**。

i Information

モバイルテレフォンがすでに接続されている場合は、Options メニューからPhone Managerを呼び出す必要があります。

Phone Managerからの Bluetooth® デバイスの消去

Phone Managerから電話を消去するには、次のように操作してください：

- ✓ モバイルテレフォンはすでに一度、Porsche Classic Communication Management Plus に接続されています。

1. キー **PHONE** ▶ **Phone Manager**。
– または –
キー **HOME** ▶ **Phone**  ▶ **Phone Manager**。
2. モバイルテレフォンをリストから選択し、 を押します。

電話番号の選択

電話番号の入力 (Keypad)

番号にかけるには、次のように操作してください：

1. キー **PHONE** ▶ **Keypad**  。
2. テンキーにより番号を入力します。
3. 着信確立のために、 を選択します。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CNZH
TW

Information

DTMF (Dual Tone Multi Frequency) トーンならびに付加サービス (スターコードやハッシュコードで呼び出すことができるサービス) に対応しています。

前回の番号にかける

前回の番号にかけるには、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** ▶ **Keypad** .
2. キー  を選択します。前回の番号にダイヤルします。

着信リストから番号にダイヤルする

着信リストから番号にかけるには、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** ▶ **Calls**  を選択します。
2. 希望のリストエントリ下のキー  を選択します。番号にダイヤルします。

連絡先から番号にダイヤルする

連絡先の番号にかけるには、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** ▶ **Contacts**  を選択します。
2. 希望の連絡先を検索し、選択します。
3. 希望の番号を選択します。
4.  を選択します。

着信の受入れ

着信すると、車内のスピーカーから着信音が鳴ります。着信時、それまで有効だったオーディオソースがミュートされます。電話帳に登録されている場合は、名前と電話番号の両方が表示されます。発信者不明の場合は、発信者が公表しない設定にしていない限り、番号のみを表示します。

- ▶ 着信を受入れるために、 を選択します。
— または —
モバイルテレフォン側でオフフックキーを押します。

着信の拒否

着信を拒否する場合は、次のように操作してください:

- ▶ 着信を拒否するために、 を選択します。
— または —
モバイルテレフォン側でオンフックキーを押します。

着信の終了

着信を終了する場合は、次のように操作してください:

- ▶ 着信を終了するために、 を選択します。
— または —
モバイルテレフォン側でオンフックキーを押します。

通話中の機能



図: 有効な着信

- A 有効な着信
- B マイクロフォンの ON/OFF
- C 数字の入力
- D 着信の終了

プライベートモード

- ✓ モバイルテレフォンは、ハンズフリープロファイル (HFP) により Bluetooth® を介して接続されています。
- ✓ 通話が確立されています。

- ▶  を有効/無効にします。

外部マイクロフォンの有効化

Front des Porsche Classic Communication Management Plus の正面には、ハンズフリーシステムで電話をかけるためのマイクが内蔵されています。外部マイクが追加接続されている場合は、2つのマイクを切り換えて使用することができます。以下の手順で切り換えてください:

1. キー **PHONE** ▶ **Options**  を選択します。
2. チェックボックス ☒ **External microphone** にチェックマークを付けます/外します。

2つの通話を切り換える(トグリング)

今ある2つの通話を切り替えるには、次のように操作してください:

- ✓ 通話が有効になっています。
- ✓ 通話が保留になっています。

1. キー **PHONE** ▶ **Options**  を選択します。
2. メニュー項目 **Switch phone calls** を選択します。

着信リストの表示

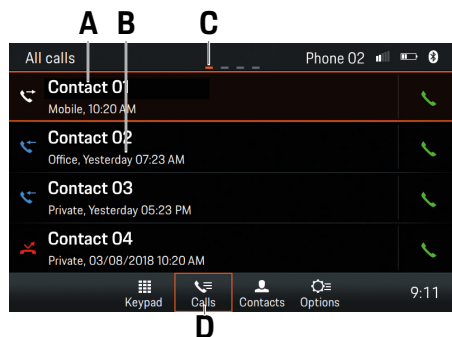


図: 着信履歴

- A 連絡先/発信者
B 日付/時刻/連絡先タイプ

C ページ

D 着信履歴

着信リストを表示するには、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** ▶ **Calls**  を選択します。
2. 左右にスワイプして、**All calls**、**Missed calls**、**Outgoing calls** または **Incoming calls** を表示してください。

連絡先の使用

連絡先の伝送

Bluetooth® 接続が確立されると、Porsche Classic Communication Management Plus はモバイルテレフォンの電話帳の転送を試みます。電話帳が自動的に転送されない場合は、手動で転送を開始することができます。手動で転送する場合は、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** ▶ **Options**  を選択します。
2. メニュー項目 **Set contacts** を選択します。
3. メニュー項目 **Contact synchronisation** を選択します。
4. モバイル端末経由での電話帳へのアクセスが許可されます。

Information

電話帳は、モバイルテレフォン1台につき最大5000件まで転送可能です。

連絡先の検索

連絡先リストから連絡先を検索するには、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** を選択します。
2. キー **Contacts**  を選択します。
3. **Search for contact** を選択します。
4. キーボードにより連絡先を入力します。
5. 希望の連絡先を選択します。
6. 連絡先に他の電話番号が登録されている場合は、希望の電話番号をダイヤルしてください。

連絡先の着信

連絡先リストから連絡先を着信するには、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** ▶ **Contacts**  を選択します。
2. 希望の連絡先を選択します。
3. 希望の番号を選択します。

連絡先リストの消去

連絡先リストを消去するには、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** ▶ **Options**  を選択します。
2. メニュー項目 **Set contacts** を選択します。
3. メニュー項目 **Delete contacts** を選択します。
4. **Delete** ボタンを選択します。

連絡先リストのソート

連絡先リストを姓または名で並べ替えるには、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** ▶ **Options**  を選択します。
2. メニュー項目 **Set contacts** を選択します。
3. メニュー項目 **Sort contacts** を選択します。
4. 連絡先をソートし、**First name, Surname** または **Surname, First name** を選択します。

設定の変更

モバイルテレフォンの自動接続の ON/OFF

この機能により、モバイルテレフォンが Porsche Classic Communication Management Plus の圏内に入ると、自動的にモバイルテレフォンに接続することができます。機能を有効/無効にするには、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** ▶ **Options**  を選択します。
2. メニュー項目 **Set Bluetooth** を選択します。
3. チェックボックス **Auto Connect**  を有効/無効にします。

Bluetooth® 名の変更

この機能により、Bluetooth® 信号で送信される Porsche Classic Communication Management Plus の名称を変更することができます。初期設定では「PCCM+」が設定されています。名前を変更するには、次のように操作してください:

1. キー **PHONE** ▶ **Options**  を選択します。
2. メニュー項目 **Set Bluetooth** を選択します。
3. メニュー項目 **Change Bluetooth name** を選択します。
4. 変更後、**▶ OK** を選択します。

Bluetooth® 経由での外部オーディオソースの再生

Bluetooth® 接続を経由して外部オーディオソースを接続することができ、その一部は Porsche Classic Communication Management Plus ではなく、ソース自体で行われます。外部オーディオソースを再生するには、次のように操作してください:

- ✓ モバイルテレフォンが Bluetooth® を介して接続されています。

1. キー **HOME** ▶ **Media**  ▶ **Bluetooth** を選択します。
2. **Media** の再生のために、 を押します。



Information

外部 Bluetooth® オーディオソースの接続と操作のために、Porsche Classic Communication Management Plus は A2DP プロファイルに対応しています。Porsche Classic Communication Management Plus で外部 Bluetooth® オーディオソースをどの程度操作できるかは、オーディオソースがどの機能に対応しているかによって決まります。そのため、Porsche Classic Communication Management Plus の外部 Bluetooth® オーディオソースの操作が制限され

る場合があります。このほか、Porsche Classic Communication Management Plus では操作を行えない場合があります。その場合、接続されたデバイス本体で操作を行います。各デバイスの取扱説明書をご参照ください。

外部機器を Bluetooth® を介して接続する場合は、「Bluetooth® を介したモバイルテレフォンの接続」をご参照ください。

⚠ メンテナンス

事故の危険あり

注意力が散漫になると、車両のコントロールを失う恐れがあります。

- ▶ Bluetooth® オーディオソースは、車両を安全にコントロールすることができ、交通状況が許す場合にのみ操作してください。確信が持てない場合は、外部 Bluetooth® オーディオソースを停止して運転してください。
- 外部メディアを再生するアプリの中には、有効なデータ接続を必要とするものがあります。携帯電話の料金プランによっては、特に海外で作動させる場合には、追加費用が発生する場合があります。データ定額のご利用をお勧めします。

Technical data

以下のページでは、Porsche Classic Communication Management Plus の技術仕様をご覧ください。

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CN

ZH
TW

Porsche Classic Communication Management Plus

	Technical data
System	2-DIN Porsche Classic Communication Management Plus、プロセッサー: ARM® Cortex®-A9 (840 Mhz)、オペレーションシステム (OS): Linux 3.4.5, 512 MB RAM、7 インチ・デジタルタッチスクリーンディスプレイ、解像度: 800 x 480、ディスプレイ輝度用ライトセンサー、1 x MicroSDHC カードスロット (ナビゲーション用)、GPS 接続、USB 接続 (USB メディアおよび Apple CarPlay®/Android Auto™ 用)、アンプ: 4 x 45 W、ボリューム/バランス/フェーダー/ツイーター/ベース/ラウドネス、ミュート、MP3 プレイヤー、ID3 タグ付き MP3、サウンドシステム用接続: Bose®、GPS 受信器 Ublox® NEO-M8L、TMC (ヨーロッパのみ)
Tuner	FM/AM デュアルナー、 FM: 87.5 ~ 108 MHz、AM: 522 ~ 1629 kHz (ロシア)、 FM: 87.5 ~ 108 MHz、AM: 531 ~ 1602 kHz (アフリカ/アジア)、 FM: 76.0 ~ 90.0 MHz、AM: 522 ~ 1629 kHz (日本)、 FM: 87.5 ~ 108 MHz、AM: 531 ~ 1602 kHz (南アフリカ)、 ラジオテキスト、プログラムメモリースペース: FM/AM: 20、 自動放送局リスト、手動放送局検索、手動放送局メモリー
Bluetooth®	車載 Bluetooth® モジュール (SPHE8368)、Bluetooth® ハンズフリーキット、連絡先最大 5000 件、転送電話帳およびコールログから、A2DP 機能、内部および外部マイクロフォン、マイクロフォン入力
Navigation	関連するマップ素材は、Porsche Classic Communication Management Plus の納入範囲には含まれず、別途MicroSDHC カードで提供されます。このカードは、Porsche 正規販売店で注文することもできます。
File formats	.mp2、.mp3、.wav、.wma、.ogg、.flac、.ape
寸法/重量	Porsche Classic Communication Management Plus (Cayenne (Type 9PA): 255 x 123 x 170 mm (WxHxD)、1.6 kg Porsche Classic Communication Management Plus (Porsche 911 (Type 997) / Boxster (Type 987) / Cayman (Type 987)): 205 x 133 x 170 mm (WxHxD)、1.5 kg
	技術的変更の権利を留保します。
	納入範囲
	Porsche Classic Communication Management Plus、GPS アンテナ、ハンズフリーシステム用マイクロフォン、インストール用アクセサリとケーブル、MOST ボックス、クイックスタートガイド、デバイスマニュアル
	納入範囲変更の権利を留保します。

索引、Index

2つの通話を切り換える (トグルリング)	53
Apple CarPlay® の呼出し	45
AudioPilot (Bose® Soundsystem 付き)	29
Auto Lock	34
Automatic Day/night modeの有効化	35
Bluetooth®	56
Bluetooth®	
を介してのモバイルテレフォンの接続	50
Bluetooth® 名の変更	54
Bluetooth® 機能の ON/OFF	50
Bluetooth®	
経由での外部オーディオソースの再生	54
Car	30
Climate control memory	34
Day/night mode のカスタム設定	35
Daytime running lights	33
Door opener リモコンを押した後に、 どのドアを解錠するか選択します。	34
Factory reset	37
Fade-out time	33
File formats	56
Fversion info	37
Android Auto™ の呼出し	46
Google Assistant™ の音声認識による	
Android Auto™ の操作	47
HOME メニュー	25
HOME メニューにジャンプして戻る	26
Individual Memory and System (Set)	33
List の操作	26
Loudness	29
Media	42
Mediaplayerの操作エレメント	44
Media ソースの選択	44
Media の閲覧	45
MicroSDHC カードの取出し	45
MicroSDHC カードの挿入 (MAP)	45

Navigation	56
Orientation lights	33
PCCM Plus Configuration	37
PCCM Plus による Apple CarPlay® の操作	46
PCCM Plus による Android Auto™ の操作	47
PCCM Plus の ON/OFF	25
PCCM Plus の操作	24
Phone	48
Phone Managerからの Bluetooth®	
デバイスの消去	51
Phone Managerの呼出し	51
Rain sensor	33
Rear wiper	34
Safety notices	10
Screen button	34
Set Balance	29
Set Fader	29
Setting date	35
Setting time	35
Setting Time format	35
Sir® 音声認識による Apple CarPlay® の操作	46
Sound	27
Speed dependent volume (ベースックスピーカー付き)	29
Standby time の設定	35
Surround (Bose® Soundsystem 付き)	29
System	56
Technical data	55
Time synchronising	35
Tuner	38
Tuner/Digitalradio	56
USB メモリースティックの接続と再生	45
アンミュート	25
イグニッションの ON/OFF	25
エアコン設定の保存	34
オーディオソースのボリュームの個別設定	36
おなじみのモバイルテレフォンの接続	51

オプションボタン	28
オプションメニュー	26
オプションメニューの呼出し	26
サウンド設定 (Sound)	28
スキップボタンによる放送局の設定	40
タッチスクリーンによるメニューの操作	26
チェックボックス	28
ドライブおよび外部接続デバイスに関する 注意事項	45
プライベートモード	52
ボリュームの設定	25
ミュート	25
メインメニューの最上位に戻る	26
メインメニューの呼出し	26
メニュータイプの呼出しと操作	26
メニューの種類	25
メニューの種類と操作方法	25
メニューの終了	26
メニュー言語の設定	36
モバイルテレフォンの自動接続の ON/OFF	54
ランダム再生の ON/OFF	44
リスニングポジション (Bose® Soundsystem 付き)	29
交通案内の ON/OFF	41
交通案内の設定	41
交通案内ボリュームの設定	41
作動モードの選択	25
保存されている放送局の表示と選択 (Presets)	40
個人的走行データの表示	32
入力メニューの操作	28
前回の番号にかける	52
受信エリアの設定	40
右側のロータリーノブによるメニューの操作	26
基本機能	25
外観	11
外部マイクrofônの有効化	52
寸法/重量	56
左側のロータリーノブによる ON/OFF	25

EN

AR

JA

KO

RU

ZH
CN

ZH
TW

接続ステータスの表示	51
放送局の保存	40
放送局の手動設定	40
放送局 の設定/選択	40
放送局リストからの放送局の保存	41
放送局リストからの放送局の選択	40
新規モバイルテレフォンの接続	50
早送り/早戻し	44
楽曲の繰返し	44
標準イコライザー設定	28
次の上位メニューにジャンプする	26
温度の単位の設定	36
燃費の単位の設定	36
独自のイコライザー設定	28
着信の受入れ	52
着信の拒否	52
着信の終了	52
着信リストから番号にダイヤルする	52
着信リストの表示	53
設定した放送局の保存	40
設定の変更	41
設定の変更	54
走行データの表示	32
走行データ表示 (Trip-Information)	32
走行データ表示のリセット	32
車速の単位の設定	36
通話中の機能	52
連絡先から番号にダイヤルする	52
連絡先の伝送	53
連絡先の使用	53
連絡先の検索	53
連絡先の着信	53
連絡先リストのソート	54
連絡先リストの消去	53
電話番号の入力 (Keypad)	51
音楽の再生	44
高速早送り/早戻し	44